



# 学生便覧

2024年度

第一工科大学

(鹿児島キャンパス)

# 目次

1.2024 年度学年暦	2
2.教育課程(各学科目一覧)	4
3.履修の案内	21
4.教職課程の履修について	37

\*教育課程(各学科目一覧)、(3) 共通総合教育科目(東京上野キャンパス)、(6) 情報・AI・データサイエンス学科(東京上野キャンパス)は、東京上野キャンパスのカリキュラムのため掲載していません。

# 2024年度学年暦

凡例		○数字：週授業数 「オ」：オリエンテーション 「OC」：オープンキャンパス 「公講」：公開講座 「WS」：ワークショップ									
4 月				5 月				6 月			
日	曜	行 事		日	曜	行 事		日	曜	行 事	
1	月	学年始め 教職員「オ」		1	水			1	土	公講3	
2	火	2～4年「オ」前期授業時間割発表		2	木			2	日		
3	水	1年「オ」2～4年前期履修申請 健康診断(2～4年生)		3	金	憲法記念日(休講日C)		3	月	⑨	
4	木	1年前期履修申請 健康診断(新入生)		4	土	みどりの日(休講日F)		4	火		
5	金	新入生歓迎行事 健康診断(予備)		5	日	こどもの日		5	水		
6	土	公講1		6	月	⑤ 振替休日(休講日D)		6	木		
7	日			7	火			7	金		
8	月	①前期授業開始		8	水	4学年「卒研題目」提出日		8	土	OC(対面)	
9	火	(入学式準備)		9	木	新入生特別「オ」		9	日		
10	水	入学式(休講日A)		10	金			10	月	⑩	
11	木			11	土	前期履修申請変更最終期限 公講2		11	火		
12	金			12	日			12	水		
13	土			13	月	⑥		13	木		
14	日			14	火			14	金		
15	月	②		15	水			15	土		
16	火			16	木			16	日		
17	水			17	金	OC(WEB)		17	月	⑪	
18	木			18	土	OC(WEB)		18	火		
19	金			19	日			19	水		
20	土	OC(WEB)		20	月	⑦		20	木		
21	日			21	火			21	金		
22	月	③		22	水	教職員健康診断		22	土	九州インカレ(夏季大会)	
23	火			23	木			23	日	⑫	
24	水			24	金			24	月		
25	木			25	土			25	火		
26	金			26	日			26	水		
27	土			27	月	⑧		27	木		
28	日			28	火	教職員健康診断		28	金		
29	月	④ 昭和の日(休講日B)		29	水			29	土	「出席状況入力確認日」	
30	火	「出席状況入力確認日」		30	木			30	日		
				31	金	「出席状況入力確認日」					
7 月				8 月				9 月			
日	曜	行 事		日	曜	行 事		日	曜	行 事	
1	月	⑨夏季集中講義履修申請受付開始(～12日まで)		1	木			1	日		
2	火			2	金			2	月	前期追・再試験開始	
3	水	九州インカレ(夏季大会)		3	土	前期定期試験終了 公講5/OC(WEB)		3	火		
4	木			4	日	夏季休業開始		4	水		
5	金			5	月			5	木		
6	土	公講4/OC(WEB)		6	火			6	金	OC(WEB)	
7	日			7	水			7	土	前期追・再試験終了 公講6	
8	月	⑭		8	木			8	日		
9	火			9	金			9	月		
10	水			10	土	前期定期試験評価入力期限		10	火	前期追・再試験評価入力期限	
11	木	防災訓練		11	日	山の日		11	水		
12	金			12	月	振替休日		12	木	前期追・再試験成績発表	
13	土			13	火	⑮		13	金	後期授業時間割発表 秋季卒業式	
14	日			14	水	夏期休暇		14	土		
15	月	⑮ 海の日(休講日E)		15	木	⑮		15	日		
16	火			16	金	夏期集中講義開始		16	月	敬老の日	
17	水			17	土			17	火	教職員「オ」 夏季休業終了	
18	木			18	日			18	水	後期「オ」(全学生対象) 後期履修申請	
19	金			19	月			19	木	後期履修申請	
20	土			20	火			20	金	後期履修申請予備	
21	日	OC(対面)		21	水			21	土	OC(対面)	
22	月	振替授業(休講日B:4/29月分)		22	木			22	日	秋分の日	
23	火	振替授業(休講日E:7/15月分)		23	金	前期成績発表		23	月	振替休日	
24	水	振替授業(休講日A:4/10水分)		24	土			24	火	① 後期授業開始	
25	木	振替授業(休講日D:5/6月分)		25	日	OC(対面)		25	水		
26	金	振替授業(休講日C:5/3金分)		26	月	↑(前期追・再試験手続き)～28日迄		26	木		
27	土	振替授業(休講日F:5/4土分) 前期授業終了「出席状況入力確認日」		27	火			27	金		
28	日			28	水			28	土		
29	月	前期定期試験開始		29	木	夏季集中講義終了		29	日		
30	火			30	金	「出席状況入力確認日」		30	月	「出席状況入力確認日」	
31	水			31	土						

10月			11月			12月		
日	曜	行事	日	曜	行事	日	曜	行事
1	火	②	1	金		1	日	
2	水		2	土	公講8	2	月	
3	木		3	日	文化の日	3	火	⑩ 1学年「コース」提出日
4	金		4	月	振替休日(休講日B)	4	水	
5	土	公講7	5	火	⑦	5	木	
6	日		6	水		6	金	
7	月		7	木		7	土	公講9
8	火	③	8	金	結楓祭準備(休講日C)	8	日	
9	水		9	土	結楓祭	9	月	
10	木		10	日	結楓祭片づけ	10	火	⑫
11	金		11	月		11	水	
12	土		12	火	⑧	12	木	
13	日		13	水		13	金	OC(WEB)
14	月	スポーツの日(休講日A)	14	木	防災訓練	14	土	
15	火	④	15	金		15	日	
16	水		16	土		16	月	
17	木		17	日		17	火	⑬
18	金		18	月		18	水	
19	土	OC(対面)	19	火	⑨	19	木	
20	日	学園創立者記念祭	20	水		20	金	
21	月		21	木		21	土	「出席状況入力確認日」
22	火	⑤	22	金		22	日	
23	水		23	土	勤労感謝の日	23	月	
24	木		24	日		24	火	振替授業(休講日C:11/8金分)
25	金		25	月		25	水	振替授業(休講日A:10/14月分)
26	土	後期履修申請変更最終期限	26	火	⑩	26	木	冬季休業開始
27	日		27	水		27	金	
28	月		28	木		28	土	
29	火	⑥	29	金		29	日	
30	水		30	土	「出席状況入力確認日」	30	月	年末年始休暇
31	木	「出席状況入力確認日」				31	火	

1月			2月			3月		
日	曜	行事	日	曜	行事	日	曜	行事
1	水	元日	1	土	後期定期試験終了	1	土	公講12
2	木		2	日		2	日	
3	金		3	月	春季休業開始	3	月	
4	土	冬季休業終了	4	火		4	火	卒業判定会
5	日		5	水		5	水	
6	月	⑭	6	木		6	木	
7	火		7	金	後期定期試験評価入力期限	7	金	OC(WEB)
8	水		8	土		8	土	↓ 冬期集中講義終了
9	木		9	日		9	日	
10	金		10	月		10	月	
11	土	公講10	11	火	建国記念の日	11	火	
12	日		12	水	↑ 後期成績発表 (後期追・再試験手続き) ~14日迄	12	水	
13	月	成人の日(休講日D)	13	木		13	木	
14	火	振替授業(休講日B:11/4月分)	14	金		14	金	
15	水	振替授業(休講日E:1/17金分)	15	土		15	土	
16	木	振替授業(休講日D:1/13月分)	16	日		16	日	
17	金	共通テスト試験準備(休講日E)	17	月	↑ 後期追・再試験開始	17	月	
18	土	大学入学共通テスト	18	火		18	火	
19	日	大学入学共通テスト	19	水		19	水	(学位記授与式準備)
20	月	⑮ 冬期集中講義履修申請受付開始(~2/1日まで)	20	木		20	木	春分の日 学位記授与式(卒業式)
21	火		21	金	OC(WEB)	21	金	
22	水		22	土	↓ 後期追・再試験終了	22	土	
23	木		23	日	天皇誕生日	23	日	
24	金		24	月	振替休日	24	月	
25	土	↓ 出席状況入力確認日 OC(対面/WEB)	25	火	↑ 冬期集中講義開始(3/8日まで)	25	火	
26	日		26	水	後期追・再試験評価入力期限(2/28)	26	水	
27	月	↑ 後期定期試験開始	27	木		27	木	
28	火		28	金	後期追・再試験成績発表	28	金	
29	水					29	土	OC(対面)
30	木					30	日	
31	金					31	月	春季休業終了 学年終了

## 教育課程(各学科目一覽)

## 航空工学部

## (1) 共通総合教育科目

(航空工学部 航空工学科)

科目区分		科目番号	授業科目	科目単位	週授業時間数								必修科目	主要授業科目	修区 得分 単位 最低			
					1年		2年		3年		4年							
凡例		○:必修科目 ABC指定学生履修 ◎:主要授業科目 ②:集中講義 ※1:修学基礎...前期前半 ※2:コミュニケーション技術Ⅰ...前期後半 ※3:コミュニケーション技術Ⅱ...後期前半 ※4:技術者倫理...後期後半 区分最低修得単位:最低単位数(必修+選択)=36単位																
自己 発見 力	コン ピ ユ ー タ	0801	AIと社会	2			2											
		0811	データサイエンス入門Ⅰ	2			2											
		0812	データサイエンス入門Ⅱ	2			2											
		0821	プログラミング入門Ⅰ	2	2													
		0822	プログラミング入門Ⅱ	2	2													
		0831	情報リテラシー	2	2									○	◎			
	0836	コンピュータリテラシー	2	2									○	◎				
	人 と の 関 わ り	0166	世界の地理と歴史	2					2									
		0551	体育実技Ⅰ	1			2											
		0552	体育実技Ⅱ	1			2											
		0553	スポーツ科学論	2	2													
	社 会 と の 関 わ り	0554	スポーツ史	2	2													
		0252	現代社会の諸相	2	2													
		0253	日本国憲法	2					2									
		0254	法学	2					2									
		0912	経営学総論	2	2													
		0915	技術と経営	2			2											
		0946	ワンヘルスⅠ	2	2													
	工 学 基 礎 力	基 礎 学 力	0380	修学基礎 ※1	1	2								○	◎			
			0392	基礎数学 (A~C)	2	4												
			0393	基礎微分積分学(A~C)	4	4												
			0391	工業数学(基礎微分積分学)	4	4									○	◎		
			0375	代数学Ⅰ	2	2												
	0311		幾何学入門	2			2											
	0312		確率論・統計学	2			2											
	0313		応用統計学	2			2											
	技 術 者 入 門	0388	基礎物理 (A~C)	2	4									○	◎			
0255		技術者倫理 ※4	1					2					○	◎				
0211		継続的改善の進め方Ⅰ	2	2														
0212		継続的改善の進め方Ⅱ	2					2										
0934		ベンチャービジネス論	2					2										
社 会 人 基 礎 力	国 際 化	0201	リーダーシップ論	2	2													
		0421	Freshman English Ⅰ (A~D)	2	4													
		0422	Freshman English Ⅱ (A~D)	2	4									○	◎			
		0423	Basic English Ⅰ	2			2											
		0424	Basic English Ⅱ	2			2											
		0475	英会話入門	2					2									
		0476	基礎英会話	2					2									
		0477	実用英会話	2	海外語学研修等													
		0478	ビジネス英語Ⅰ	2			2											
		0479	ビジネス英語Ⅱ	2			2											
		0431	技術英語	2					2									
		0081	異文化交流Ⅰ	1	2													
	0082	異文化交流Ⅱ	1	2														
	0071	日本語講座Ⅰ(留学生)	2	4	4													
	0072	日本語講座Ⅱ(留学生)	2			2	2											
	キ ャ リ ア 教 育	0159	コミュニケーション技術Ⅰ ※2	1	2									○	◎			
		0160	コミュニケーション技術Ⅱ ※3	1					2					○	◎			
0920		インターンシップ	1	インターンシップ活動														
0948		地域貢献活動	1	地域貢献活動														
0918		就業力演習	2				2						○	◎				
一般教養		他大学等履修科目、その他指定する科目		(4)												0		
共通総合教育科目計				102								18	18	18				
														36				

全科目から18単位

(2) 航空工学科科目

凡例																
②:集中講義 ○:学科(コース)必修 ◇:推奨 ( )未開講 ◎:主要授業科目																
科目区分	科目番号	授業科目	科目単位	週授業時間数								必修科目			主要授業科目	
				1年		2年		3年		4年		パイロット	航空エンジニアリング			
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		工整備	工航空		
工学基礎科目	3359	工業力学基礎	2	2												
	3360	工業力学	2		2											
	2760	機械力学基礎	2		2					○	○	○	◎			
	3395	機械力学	2				2						◇			
	3268	流体力学基礎	2				2			○	○	○	◎			
	3376	流体力学	2					2					◇			
	2761	材料力学基礎	2	2						○	○	○	◎			
	3372	材料力学	2		2								◇			
	3451	熱力学基礎	2		2					○	○	○	◎			
	3377	熱力学	2		2								◇	◇		
	3378	電磁気学基礎	2		2								◇			
	3379	電磁気学	2	2												
	3283	応用解析	2		2											
	0923	ネットワークコンピュータ	2				2									
専門基礎科目	3380	航空機構造	2	2									◇			
	3381	航空力学基礎	2		2					○	○	○	◎			
	3382	航空力学	2		2								◇	◇		
	3383	空気力学	2						2							
	3384	飛行力学と制御	2						2							
	3367	航空宇宙材料	2	2										◇		
	3385	航空機構造力学	2				2						◇	◇		
	3386	航空機システム	2		2								◇			
	3387	電気回路基礎	2	2												
	3388	電気回路	2	2												
	3389	電子回路基礎	2	2									◇			
	3390	電子回路	2		2											
	3391	電子計測基礎	2				2						◇			
	3392	電子計測	2				2									
	3393	通信工学基礎	2		2								◇			
	7186	航空機計器	2		2								◇			
	3560	機械制御	2				2									
	3164	事故と安全	2	2							◇	◇				
	3661	システム工学	2							2						
	3662	信頼性工学	2							2						
	3758	機械要素設計	2		2											
	3751	航空基礎製図	2	4											◇	
	3752	CADリテラシー	1		2								◇	◇		
	3276	CAD演習 I	1				2									
	3277	CAD演習 II	1				2									
	3455	推進工学	2				2						◇	◇		
	3454	ジェットエンジン	2				2								◇	
	3278	航空英語 I	2		2											
	3279	航空英語 II	2				2									
	3280	産業・地域研究	2	2									◇	◇		
	3286	2等無人航空機操縦士免許取得	2				※※						◇	◇		
	7317	航空機の運航と安全確認 I	1				※	※								
7318	航空機の運航と安全確認 II	1						※	※							
7330	航空安全	2	2								◇					
7407	航空エンジニアリング概論	2	2									◇	◇			
7405	ドローン工学 I	2		2								◇	◇			
7406	ドローン工学 II	2				2						◇	◇			
6647	機械工学基礎概論	2				2										
6648	電気工学基礎概論	2				2										
6649	土木工学基礎概論	2				2										
6650	建築工学基礎概論	2				2										

科目区分	科目番号	授業科目	科目単位	週授業時間数								必修科目			主要授業科目
				1年		2年		3年		4年		パイロット	航空エンジニアリング		
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		工整学備	工航空	
操縦学専攻	7139	飛行機のシステムと働き	2					※	※			◇			
	7140	シミュレーター(PPL)	3		※	※									
	7141	シミュレーター(CPL+BIF)	3				※	※							
	7142	シミュレーター(MULT+AIF)	3					※	※						
	7143	シミュレーター(応用計器Ⅰ)	3					※	※						
	7144	シミュレーター(応用計器Ⅱ)	3							※	※				
	7145	航空気象Ⅰ	4	2	2							◇			
	7146	航空気象Ⅱ	2				※	※							
	7147	航空気象Ⅲ	2						※	※					
	7148	空中航法Ⅰ	2	2								◇			
	7149	空中航法Ⅱ	2				※	※							
	7300	空中航法Ⅲ	2						※	※					
	7301	航空機取扱Ⅰ	2	2											
	7302	航空機取扱Ⅱ	2						2						
	7325	航空機システム&オペレーション	2				※	※							
	7303	飛行操縦法概論	2	2											
	7323	航空法規Ⅰ	2	2								◇			
	7324	航空法規Ⅱ	2				※	※							
	7305	航空交通Ⅰ(管制方式基準関連)	2				※	※							
	7306	航空交通Ⅱ(ATCプロシジャー)	2						※	※					
	7329	飛行の準備	2				※	※							
	7307	操縦法Ⅰ(PPL)	2				※	※							
	7331	操縦法Ⅱ	2				※	※							
	7332	操縦法Ⅲ	2						※	※					
	7333	操縦法Ⅳ	2						※	※					
	7192	米連邦航空基礎知識	4				※	※				◇			
	7327	航空気象、FAR	2						※	※					
	7328	性能、Weight & Balance	2						※	※					
	7310	飛行・航法計器	2	2								◇			
	7311	T類の知識	2								2				
	7312	方式設定とIFR	4				※	※							
	7313	計器飛行(BIF/AIF)	2				※	※							
	7131	自家用操縦士技能証明(単発・多発)	2				※	※				○			
	7132	事業用操縦士技能証明(単発・多発)	2						※	※					
	7133	計器飛行証明(飛行機)	2						※	※					
	7314	航空無線通信士	2			2									
	7315	英語能力証明(LVL4)	2			※	※								
	7320	プロパイロット(基礎知識)	2						※	※					
	7321	プロパイロット(知識)	2						※	※					
	7322	プロパイロット(教養)	4					4							
7316	CRM	2								※	※				
航空エンジニアリング	7201	航空法整備Ⅰ	2			2						◇			
	7202	航空法整備Ⅱ	2			2						◇			
	7210	航空整備管理Ⅰ	2			2						◇			
	7211	航空整備管理Ⅱ	2				2					◇			
	7212	航空整備管理Ⅲ	2					2				◇			
	7213	航空整備コミュニケーションⅠ	2					2				◇			
	7214	航空整備コミュニケーションⅡ	2						2			◇			
	7215	航空機整備の基本技術Ⅰ	4			4						◇			
	7216	航空機整備の基本技術Ⅱ	4			4						◇			
	7217	航空機システムⅠ	2			2						◇			
	7218	航空機システムⅡ	2				2					◇			
	7219	航空機システムⅢ	2					2				◇			
	7220	航空エンジン工学Ⅰ	2			2						◇			
	7221	航空エンジン工学Ⅱ	2			2						◇			
	7222	航空機整備取扱いⅠ	4					4				◇			
7223	航空機整備取扱いⅡ	4						4			◇				

科目区分	科目番号	授業科目	科目単位	週授業時間数								必修科目			主要授業科目	
				1年		2年		3年		4年		パイロット	航空エンジニアリング			
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		工学備	工航空		
専門科目	3374	応用材料力学	2				2									
	3551	宇宙科学概論	2		2											
	3552	宇宙工学概論	2			2										
	3557	ロケットエンジン	2				2					◇	◇			
	3558	電気推進	2					2								
	3559	伝熱工学	2					2								
	3281	航空機設計製図Ⅰ	2					4								
	3282	航空機設計製図Ⅱ	1							2						
	3404	ロケット設計製図	1								2					
	3861	航空工学実験	2				4	4				◇	◇			
	3999	卒業研究	4							6	6	○	○	○	◎	
専門一般	他大学等履修科目、 その他指定する科目		(6)													
専門科目合計	計		298								88	88				
	必修										16	14				
	選択										72	74				
共通総合教育科目 計			102									36				
合計												124				

航空工学科(TA)(英訳名 Department of Aeronautical Engineering)

航空パイロット(A1)(英訳名 Professional Pilot Course )

航空エンジニアリング(A2)(英訳名 Aeronautical Engineering Course)

※「7131自家用操縦士技能証明(単発・多発)」、「7132事業用操縦士技能証明(単発・多発)」、「7133計器飛行証明(飛行機)」

「航空無線通信士」、「英語能力証明(LVL4)」は免許取得のための科目として設け、合格後単位を付与する。

開講科目ではないため別シラバスとする

※※「3286 2等無人航空機操縦免許取得」は免許取得のための科目として設け、別シラバスによる所定の講座を終了し合格後単位を付与する。



# 工学部

## (3) 共通総合教育科目(鹿児島キャンパス)

(工学部 情報・AI・データサイエンス学科(情報工学ビジネス分野除く。)、機械システム工学科、環境エンジニアリング学科、建築デザイン学科)

凡例		○:必修 ABC指定学生履修 ※1:修学基礎・・・前期前半 ※2:コミュニケーション技術Ⅰ・・・前期後半 ・教職課程(★:選択、☆:必修) ※3:コミュニケーション技術Ⅱ・・・後期前半 ※4:技術者倫理・・・後期後半 区分最低修得単位:最低単位数(必修+選択)=36単位 ◎:主要授業科目																
科目区分	科目番号	授業科目	科目単位	週授業時間数								必修科目	主要授業科目	修区 得分 単位 最低	教職課程			
				1年		2年		3年		4年					中学	高校	高校	
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				技術	工業	情報	
自己 発見 力	コン ピユ ータ サイ エ ン ス	0801 AIと社会	2		2													
		0811 データサイエンス入門Ⅰ	2		2													
		0812 データサイエンス入門Ⅱ	2		2													
		0821 プログラミング入門Ⅰ	2	2														
		0822 プログラミング入門Ⅱ	2	2														
		0831 情報リテラシー	2	2								○	◎			☆		
		0836 コンピュータリテラシー	2	2								○	◎			☆	☆	☆
	人 と の 関 わ り	0166 世界の地理と歴史	2				2											
		0551 体育実技Ⅰ	1		2											☆	☆	☆
		0552 体育実技Ⅱ	1		2											☆	☆	☆
		0553 スポーツ科学論	2	2														
	社 会 と の 関 わ り	0252 現代社会の諸相	2	2														
		0253 日本国憲法	2				2									☆	☆	☆
		0254 法学	2					2										
		0912 経営学総論	2	2														
		0915 技術と経営	2		2													
		0946 ワンヘルスⅠ	2	2														
		0947 ワンヘルスⅡ	2	2														
		0935 マーケティング論	2		2													
工 学 基 礎 力	基 礎 学 力	0380 修学基礎 ※1	1	2								○	◎					
		0392 基礎数学 (A~C)	2	4														
		0393 基礎微分積分学(A~C)	4	4									○	◎				
		0395 工業数学(基礎微分積分学)	4	4														
		0375 代数学Ⅰ	2	2														
		0311 幾何学入門	2		2													
		0312 確率論・統計学	2		2													
		0313 応用統計学	2		2													
	0388 基礎物理 (A~C)	2	4									○	◎					
	技 術 者 入 門	0255 技術者倫理 ※4	1				2						○	◎				
		0211 継続的改善の進め方Ⅰ	2	2														
		0212 継続的改善の進め方Ⅱ	2				2											
		0934 ベンチャービジネス論	2				2											
		0201 リーダーシップ論	2	2														
社 会 人 基 礎 力		国 際 化	0421 Freshman English Ⅰ (A~D)	2	4													
	0422 Freshman English Ⅱ (A~D)		2	4									○	◎		☆	☆	☆
	0423 Basic English Ⅰ		2		2													
	0424 Basic English Ⅱ		2		2													
	0475 英会話入門		2				2											
	0476 基礎英会話		2				2											
	0477 実用英会話		2	海外語学研修等														
	0478 ビジネス英語Ⅰ		2		2													
	0479 ビジネス英語Ⅱ		2		2													
	0431 技術英語		2				2											
	0081 異文化交流Ⅰ		1	2														
	0082 異文化交流Ⅱ		1	2														
	0071 日本語講座Ⅰ(留学生)	2	4	4														
	0072 日本語講座Ⅱ(留学生)	2	2	2														
	キ ャ リ ア 教 育	0159 コミュニケーション技術Ⅰ ※2	1	2									○	◎				
		0160 コミュニケーション技術Ⅱ ※3	1				2						○	◎				
		0920 インターンシップ	1	インターンシップ活動														
		0948 地域貢献活動	1	地域貢献活動														
		0918 就業力演習	2				2						○	◎				
	一般教養	他大学等履修科目, その他指定する科目		(4)											0			
共通総合教育科目 計			102								18	18	18					
												36						

(4) 共通総合教育科目(鹿児島キャンパス)  
(工学部 情報・AI・データサイエンス学科(情報工学ビジネス分野))

凡例		○:必修 ABC:指定履修学生 ※1:修学基礎・・・前期前半 ※2:コミュニケーション技術Ⅰ・・・前期後半 ※3:コミュニケーション技術Ⅱ・・・後期前半 ※4:技術者倫理・・・後期後半 区分最低修得単位:最低単位数(必修+選択)=36単位 ◎:主要授業科目															
科目区分	科目番号	授業科目	科目単位	週授業時間数								必修科目	主要授業科目	修得単位数			
				1年		2年		3年		4年							
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期						
自己発見力	コンピュータサイエンス	0801	AIと社会	2		2											
		0811	データサイエンス入門Ⅰ	2		2											
		0812	データサイエンス入門Ⅱ	2		2											
		0821	プログラミング入門Ⅰ	2	2												
		0822	プログラミング入門Ⅱ	2	2												
		0831	情報リテラシー	2	2							○	◎				
		0836	コンピュータリテラシー	2	2							○	◎				
	人との関わり	0116	世界の地理と歴史	2				2									
		0551	体育実技Ⅰ	1		2											
		0552	体育実技Ⅱ	1		2											
		0053	スポーツ科学論	2	2												
		0554	スポーツ史	2	2												
	社会との関わり	0252	現代社会の諸相	2	2												
		0254	法学	2				2									
		0912	経営学総論	2	2												
		0915	技術と経営	2		2											
		0946	ワンヘルスⅠ	2	2												
		0947	ワンヘルスⅡ	2	2												
		0935	マーケティング論	2		2											
0919	情報メディアの活用	2		2													
工学基礎力	基礎学力	0380	修学基礎 ※1	1	2							○	◎				
		0392	基礎数学 (A~C)	2	4												
		0388	基礎物理 (A~C)	2	4												
	技術者入門	0255	技術者倫理 ※4	1				2				○	◎				
		0934	ベンチャービジネス論	2				2									
		0201	リーダーシップ論	2	2												
社会人基礎力	国際化	0421	Freshman English I (A~D)	2	4												
		0422	Freshman English II (A~D)	2	4							○	◎				
		0423	Basic English I	2		2											
		0424	Basic English II	2		2											
		0475	英会話入門	2				2									
		0476	基礎英会話	2				2									
		0431	技術英語	2				2									
		0081	異文化交流Ⅰ	1	2												
		0082	異文化交流Ⅱ	1		2											
		0071	日本語講座Ⅰ (留学生)	2	4	4											
	0072	日本語講座Ⅱ (留学生)	2		2	2											
	キャリア教育	0159	コミュニケーション技術Ⅰ ※2	1	2							○	◎				
		0160	コミュニケーション技術Ⅱ ※3	1				2				○	◎				
		0920	インターンシップ	1	インターンシップ活動												
		0948	地域貢献活動	1	地域貢献活動												
0918		就業力演習	2				2				○	◎					
一般教養		他大学等履修科目, その他指定する科目		(4)												0	
共通総合教育科目 計				74								12	12		24		
												36					

全科目から24単位

(5) 情報・AI・データサイエンス学科科目

(情報工学ビジネス分野を除く)

凡例		②:集中講義 ○:学科(分野)必修 ☆:教職必修 ★:教職選択 ◎:主要授業科目 (分野名) 知情:知的情報ネットワーク分野 デジ:デジタルコンテンツ分野 スポ:スポーツサイエンス分野 ()未開講																	
科目区分	科目番号	授業科目	科目単位	週授業時間数								必修科目			主要授業科目	教職課程			
				1年		2年		3年		4年		分野				中学	高校	高校	
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	知情	デジ	スポ		技術	工業	情報	
(鹿兒島・上野共通)	工学基礎	1157	情報・電子基礎数理Ⅰ	2	2							○	○	○	◎				
		1158	情報・電子基礎数理Ⅱ	2	2								○	○	○	◎			
		0712 (1166)	電子工学通論(電子工学概論Ⅰ)	2	2												★	★	
	プログラミング	1664	コンピュータアーキテクチャⅠ(コンピュータ工学Ⅰ)	2		2							○	○	○	◎		☆	
		1665	コンピュータアーキテクチャⅡ(コンピュータ工学Ⅱ)	2		2							○	○	○	◎		☆	
		1558	アルゴリズムⅠ	2		2							○	○	○	◎		☆	
		1559	アルゴリズムⅡ	2		2							○	○	○	◎		☆	
		1666	数値計算	2			2												
		1569	C言語プログラミングⅠ	2		2							○	○	○	◎	★	☆	
		1570	C言語プログラミングⅡ	2		2							○	○	○	◎	★	☆	
		1571	C言語プログラミング演習Ⅰ	1		2													
		1572	C言語プログラミング演習Ⅱ	1		2													
		1667	オブジェクト指向プログラミングⅠ	2			2						○					★	★
	1668	オブジェクト指向プログラミングⅡ	2			2						○					★	★	
	情報システム	1669	情報通信ネットワークⅠ	2		2							○						☆
		1670	情報通信ネットワークⅡ	2		2							○						★
		1611	データベースⅠ	2		2							○		◎				☆
		1612	データベースⅡ	2		2													☆
		1671	Webアプリケーション(Webデザイン概論)	2			2						○		◎				
		1672	ソフトウェア開発技法(ソフトウェア工学)	2			2						○		◎				
1673		セキュリティマネジメント	2			2													
1551		情報理論Ⅰ	2			2													
1552		情報理論Ⅱ	2			2													
1675		基本情報処理講座Ⅰ	2	2															☆
1676	基本情報処理講座Ⅱ	2		2														★	
1581	経営情報システム	2			2													☆	
専門基礎	電気電子	1251	電気回路Ⅰ	2	2												★	★	
		1252	電気回路Ⅱ	2	2												★	★	
		1255	電子回路Ⅰ	2	2								○	○	○	◎	★	☆	
		1256	電子回路Ⅱ	2		2							○	○	○	◎	★	☆	
		1851	電子工学実験Ⅰ	2		4	4						○	○	○	◎	★	☆	
	サイエンス	2801	スポーツ栄養学	2		2								○	◎				
		2802	機能解剖・生理学	2		2								○	◎				
		2803	スポーツバイオメカニクス	2		2								○	◎				
	教職	6628	職業指導	2						2									☆
		6647	機械工学基礎概論	2		2											★	☆	
		6648	電気工学基礎概論	2	2												★	☆	
		6649	土木工学基礎概論	2		2												☆	
		6650	建築工学基礎概論	2		2												☆	
		6641	材料と加工(含む実習。)	1					2									☆	
		6643	機械・電気(含む実習。)	1			2											☆	
		6645	生物育成	2				2										☆	
		6646	情報とコンピュータ	3		2	2											☆	
		6667	情報社会と情報倫理	2			2												☆
		6519	技術科教育法Ⅰ	2			2											☆	
		6520	技術科教育法Ⅱ	2			2											☆	
6521	技術科教育法Ⅲ	2				2										☆			
6552	技術科教育法Ⅳ	2					2									☆			
6522	工業科教育法Ⅰ	2			2											☆			
6523	工業科教育法Ⅱ	2			2											☆			
6541	情報科教育法Ⅰ	2			2												☆		
6542	情報科教育法Ⅱ	2			2												☆		
6721	総合演習Ⅰ	2			2											★	★	★	
6722	総合演習Ⅱ	2				2										★	★	★	
数物応用	6665	応用解析学	2		2														
	6666	線形代数と固有値問題	2		2														
	0379	現代物理学	2			2													
	1171	電磁気学Ⅰ	2	2														★	
	1172	電磁気学Ⅱ	2	2														★	
1173	応用電磁気学	2			2												★		

科目区分	科目番号	授業科目	科目単位	週授業時間数								必修科目			主要授業科目	教職課程			
				1年		2年		3年		4年		分野				中学	高校	高校	
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	知情	デジ	スポ		技術	工業	情報	
専門	1679	認識工学	2					2										★	
	1655	画像情報工学	2					2										☆	
	1680	コンピュータグラフィックス	2					2										★	
	1681	データサイエンス演習I	2					2										★	
	1682	データサイエンス演習II	2						2									★	
	3662	信頼性工学	2						2										
	0722	情報システム工学	2						2										
	0718	マルチメディア工学	2			2												☆	
	6668	マルチメディア工学演習	1							2								☆	
	1579	ヒューマンインタフェース	2					2											
	6651	情報化社会	2					2											
	6669	情報化の進展と職業	2						2									☆	
	1978	イノベーション概論	2						2										
	電気電子	1584	応用電気回路	2			2											★	★
		1585	応用電子回路	2			2											★	★
		1259	デジタル回路 I	2			2						○						★
		1260	デジタル回路 II	2			2						○						★
		1852	電子工学実験 II	2				4	4				○	○	○	◎		★	☆
		1353	電子デバイス工学 I	2				2										★	★
		1354	電子デバイス工学 II	2				2										★	★
		0713	電気機器工学	2						2								★	★
		0716	電子計測 I	2				2											★
		0717	電子計測 II	2				2											
		組み込みエンジニアリング	2558	CAD基礎	1			2											★
	2563		CAD応用	1			2											★	★
	1677		オブジェクト指向プログラミング演習 I	1				2										★	☆
	1678		オブジェクト指向プログラミング演習 II	1				2										★	★
	1453(1167)		制御工学(電子工学概論 II)	2						2			○			◎			
	2758		ロボット工学	2						2									
	1658		組込機器応用講座 I	2				2					○						
	1659		組込機器応用講座 II	2				2					○						
	1751	情報ネットワーク応用工学	1				2					○					★	☆	
	サイエンス	2804	スポーツ外傷・障害学	2				2						○	◎				
		2805	身体測定・評価学	2				2						○	◎				
		2806	トレーニング・コンディショニング科学	2				2						○	◎				
		2807	スポーツ心理学	2				2						○	◎				
総合	1588	基礎演習1A	1		2														
	1589	基礎演習1B	1		2														
	1590	基礎演習2A	1		2														
	1591	基礎演習2B	1		2														
	1999	卒業研究	4						6	6		○	○	○	◎				
専門一般	他大学等履修科目、 その他指定する科目	(6)																	
専門科目合計	計		199									88					88		
	必修		42									42					42		
	選択		157									46					46		
共通総合教育科目計			102														36		
合計																	124		

情報・AI・データサイエンス学科 (TE) (英訳名 Department of Information, Artificial Intelligence and Data Science)  
デジタルコンテンツ分野 (E1)(英訳名 Digital Contents Area)  
知的情報ネットワーク分野 (E2)(英訳名 Intelligent Informatics and Network Area)  
スポーツ科学分野 (E3)(英訳名 Sport Science Area)

(6) 情報・AI・データサイエンス学科科目

(情報工学ビジネス分野)

凡例		②:集中講義 ○:学科(分野)必修 ☆:教職必修 ★:教職選択 ◎:主要授業科目												
		(分野名) 情ビ:情報工学ビジネス分野 ( )未開講												
科目区分	科目番号	授業科目	科目単位	週授業時間数								必修科目 分野 情ビ	主要授業科目	教職課程 高校 情報
				1年		2年		3年		4年				
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
(鹿児島・上野共通)	工学基礎	1157	情報・電子基礎数理 I	2	2							○	◎	
		1158	情報・電子基礎数理 II	2	2							○	◎	
		0712 (1166)	電子工学通論(電子工学概論 I)	2	2									
	プログラミング	1664	コンピュータアーキテクチャ I (コンピュータ工学 I)	2		2						○	◎	
		1665	コンピュータアーキテクチャ II (コンピュータ工学 II)	2		2					○	◎		
		1558	アルゴリズム I	2		2					○	◎		
		1559	アルゴリズム II	2		2					○	◎		
		1666	数値計算	2				2						
		1569	C言語プログラミング I	2		2					○	◎		
		1570	C言語プログラミング II	2		2					○	◎		
		1571	C言語プログラミング演習 I	1		2								
		1572	C言語プログラミング演習 II	1		2								
	情報システム	1667	オブジェクト指向プログラミング I	2				2			○	◎	★	
		1668	オブジェクト指向プログラミング II	2				2			○	◎	★	
		1669	情報通信ネットワーク I	2		2							☆	
		1670	情報通信ネットワーク II	2		2							★	
		1611	データベース I	2		2					○	◎	☆	
		1612	データベース II	2		2							☆	
		1671	Webアプリケーション(Webデザイン概論)	2				2			○	◎		
		1672	ソフトウェア開発技法(ソフトウェア工学)	2				2						
		1673	セキュリティマネジメント	2				2						
		1551	情報理論 I	2				2						
	情報ビジネス	1552	情報理論 II	2				2						
		1675	基本情報処理講座 I	2	2								☆	
		1676	基本情報処理講座 II	2		2							★	
		1581	経営情報システム	2				2			○	◎	☆	
		1971	経済学I	2		2								
		1972	経済学II	2		2								
		1976	経営学I	2				2						
	専門基礎	電気電子	1251	電気回路 I	2	2								
1252			電気回路 II	2	2									
1255			電子回路 I	2	2									
1256			電子回路 II	2		2								
教職		6667	情報社会と情報倫理	2				2					☆	
		6541	情報科教育法 I	2				2					☆	
		6542	情報科教育法 II	2				2					☆	
		6721	総合演習 I	2				2					★	
数物応用	6722	総合演習 II	2					2				★		
	6665	応用解析学	2		2									
	6666	線形代数と固有値問題	2		2									
	0379	現代物理学	2				2							
	1153	電磁気学 I	2	2										

科目区分	科目番号	授業科目	科目単位	週授業時間数								必修科目 分野 情ビ	主要授業科目	教職課程 高校 情報	
				1年		2年		3年		4年					
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
専門	知能情報処理	1679	認識工学	2					2					★	
		1655	画像情報工学	2					2					☆	
		1680	コンピュータグラフィックス	2				2						★	
	データサイエンス	1681	データサイエンス演習I	2					2		○	◎		★	
		1682	データサイエンス演習II	2						2				★	
		3662	信頼性工学	2						2					
	電気電子	0722	情報システム工学	2						2					
		サービスデザイン	0718	マルチメディア工学	2		2								☆
			6668	マルチメディア工学演習	1						2				☆
		1579	ヒューマンインタフェース	2					2						
		6651	情報化社会	2				2							
		6669	情報化の進展と職業	2						2				☆	
		1978	イノベーション概論	2						2					
		1584	応用電気回路	2		2									
		1585	応用電子回路	2		2									
		1259	デジタル回路 I	2		2									
		1260	デジタル回路 II	2		2									
		1353	電子デバイス工学 I	2				2							
		1354	電子デバイス工学 II	2				2							
		0713	電気機器工学	2						2					
	0716	電子計測 I	2				2								
	0717	電子計測 II	2				2								
	組み込みエンジニアリング	2558	CAD基礎	1		2									
		2563	CAD応用	1		2									
		1677	オブジェクト指向プログラミング演習 I	1				2						☆	
		1678	オブジェクト指向プログラミング演習 II	1				2						★	
		1453(1167)	制御工学(電子工学概論 II)	2						2					
		2758	ロボット工学	2						2					
		1658	組込機器応用講座 I	2				2							
		1659	組込機器応用講座 II	2				2							
1751	情報ネットワーク応用工学	1				2						☆			
	1588	基礎演習1A	1	2											
	1589	基礎演習1B	1		2										
	1590	基礎演習2A	1		2										
	1591	基礎演習2B	1			2									
	1999	卒業研究	4						6	6	○	◎			
専門一般	他大学等履修科目、 その他指定する科目	(6)													
専門科目合計	計		156								88				
	必修		40								40				
	選択		116								48				

情報・AI・データサイエンス学科 (TE) (英訳名 Department of Information, Artificial Intelligence and Data Science)  
情報工学ビジネス分野 (E3)(英訳名 Informatics and Business Area)

(7) 機械システム工学科科目

凡例	②:集中講義 ○:学科(分野)必修 □:分野必修(分野のみ受講可) ☆:教職必修 ★:教職選択 (分野名) ロボ:ロボット・メカトロニクス分野 交通:先端交通機械工学分野 ◎:主要授業科目																
	科目区分	科目番号	授業科目	科目単位	週授業時間数								必修科目		主要授業科目	教職課程	
					1年		2年		3年		4年		分野			中学	高校
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	ロボ	交通	技術	工業				
工学基礎	0713	電気機器工学	2			2					○	◎	★	★			
	2155	工業力学基礎	2	2						○	○	◎	★	☆			
	2761	材料力学基礎	2	2						○	○	◎	★	☆			
	2760	機械力学基礎	2			2				○		◎	★	★			
	2762	工業化学基礎	2	2						○	○	◎					
専門基礎	材力	2252	材料力学	2		2				○	○	◎	★	☆			
	エネルギー	2361	流体力学基礎	2		2				○	○	◎		☆			
		2362	流体力学	2			2			○		◎		★			
		2364	熱力学基礎	2			2			○	○	◎		☆			
	機械加工学	2451	機械工作概論	2	2						○	○	◎	★	☆		
		2452	機械加工学	2	2									★	★		
		2454	数値制御のプログラミング	2					2		○		◎				
		2462	材料工学	2	2						○	○	◎		☆		
	運動	2154	工業力学	2			2				○	○	◎	★	☆		
		2553	機械要素の形	2			2							★	★		
		3395	機械力学	2				2			○		◎				
		2561	機械運動学	2			2				○		◎	★	★		
	知能工学	2651	機械制御	2				2			○		◎		★		
		2652	工業計測	2						②					★		
		2653	メカトロニクス概論	2				2									
		1171	電磁気学Ⅰ	2			2										
		1172	電磁気学Ⅱ	2			2										
	自動車工学	0712	電子工学通論	2				2			○	○	◎	★	★		
		2911	自動車工学Ⅰ	4		2	2					□	◎		★		
		2912	自動車工学Ⅱ	4				2	2			□	◎		★		
		2913	自動車工学Ⅲ	2					2			□	◎				
		2978	自動車電装	2					2			□	◎				
		2917	自動車法規	2			2					□	◎				
		2916	自動車検査	2				2				□	◎				
		2918	故障原因探求	2					2			□	◎				
2910		次世代自動車特論	2			2											
2920		先端自動車論	2				2										
車整備実習	2973	自動車実習Ⅰ	2		4	4					□	◎					
	2974	自動車実習Ⅱ	2				8				□	◎					
	2975	自動車実習Ⅲ	2					8			□	◎					
	2976	自動車実習Ⅳ	2						8		□	◎					
	2977	自動車実習Ⅴ	2							8	□	◎					
設計製図	2555	機械要素設計法	2			2				○	○	◎	★	☆			
	2556	機械要素強度学	2			2							★	★			
	2559	製図基礎	2	4						○	○	◎	★	☆			
	2562	機械製図	1	2						○	○	◎	★	★			
	2558	CAD基礎	1			2				○	○	◎					
実験実習	2861	機械工学実験	2				4	4		○	○	◎	★	☆			
	2862	機械工作実習	2			4	4			○	○	◎	☆	☆			

科目区分	科目番号	授業科目	科目単位	週授業時間数								必修科目		主要授業科目	教職課程			
				1年		2年		3年		4年		分野			中学	高校		
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	ロボ	交通		技術	工業		
情報技術	0719	コンピュータ工学Ⅰ	2					2										
	0720	コンピュータ工学Ⅱ	2					2										
	0721	ソフトウェア工学	2						2									
	0722	情報システム工学	2						2									
	専門基礎	6628	職業指導	2							2							☆
		6647	機械工学基礎概論	2			2									☆	☆	
		6648	電気工学基礎概論	2			2									☆	☆	
		6649	土木工学基礎概論	2			2											☆
		6650	建築工学基礎概論	2			2											☆
		6641	材料と加工(含む実習。)	1						2						☆		
		6644	機械・電気(含む実習。)	1					②							☆		
		6645	生物育成	2						2						☆		
		6646	情報とコンピュータ	3		2	2									☆		
		6519	技術科教育法Ⅰ	2				2								☆		
		6520	技術科教育法Ⅱ	2				2								☆		
		6521	技術科教育法Ⅲ	2					2							☆		
		6552	技術科教育法Ⅳ	2					2							☆		
		6522	工業科教育法Ⅰ	2				2										☆
		6523	工業科教育法Ⅱ	2				2										☆
		6721	総合演習Ⅰ	2				2								★	★	
6722	総合演習Ⅱ	2					2							★	★			
専門	2254	応用材料力学	2					2			○		◎				★	
	2363	計算力学	2					2									★	
	2365	応用熱力学	2					2			○		◎				★	
	2461	精密加工学	2					②										
	2463	応用材料工学	2			2				○	○	◎					★	
	2654	電子応用機器	2						2								★	
	2657	システム工学	2						2								★	
	2658	信頼性工学	2						2									
	2563	CAD応用	1					2			○		◎					
	2564	CAD演習	2					2										
	2860	数値シミュレーション	1						2									
	2758	ロボット工学	2						2									
	2999	卒業研究	4						6	6	○	○	◎					
専門一般	他大学等履修科目、 その他指定する科目	(6)																
専門科目合計	計	159									88	88						
	必修										53	66						
	選択										35	22						
共通総合教育科目計			102								36							
合計			157								124							

機械システム工学科 (TM) (英訳名 Department of Mechanical Systems Engineering)

ロボット・メカトロニクス分野 (M1) (英訳名 Robotics and Mechatronics Area)

先端交通機械工学分野 (M2) (英訳名 Advanced Automobile Engineering Area)

※科目区分「教職」は、教職課程受講者のみ



(8) 環境エンジニアリング学科科目

凡例		②:集中講義 ○:学科(分野)必修 ☆:教職必修 ★:教職選択 ◎:主要授業科目 (分野名) 都市:都市環境エンジニアリング分野 クリ:クリーンエネルギー分野 ()未開講															
科目区分	科目番号	授業科目	科目単位	週授業時間数								必修科目		主要授業科目	教職課程		
				1年		2年		3年		4年		分野			技術	工業	
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	都市	クリ				
工学基礎	0713	電気機器工学	2				2									★	★
	4150	どぼく学	2	2							○	○	◎				☆
	4464	環境工学概論	2		2						○	○	◎				★
	4495	エネルギー概論	2	2							○	○	◎				
専門基礎	4160	測量学Ⅰ	2	2							○	○	◎				☆
	4161	測量学Ⅱ	2		2						○	○	◎				☆
	4183	測量学実習	2			4					○	○	◎	★			☆
	4553	施工管理Ⅰ	2				2				○	○	◎				☆
	4554	施工管理Ⅱ	2					2			○	○	◎				☆
	4176	土質工学Ⅰ	2		2						○	○	◎				★
	4177	土質工学Ⅱ	2			2					○	○	◎				★
	4178	水理学Ⅰ	2		2						○	○	◎				★
	4179	水理学Ⅱ	2			2					○	○	◎				★
	4172	構造力学Ⅰ	2		2						○	○	◎	★			☆
	4173	構造力学Ⅱ	2			2					○	○	◎	★			☆
	4153	コンクリート工学	2				2				○	○	◎				★
	4181	製図Ⅰ	2	2							○	○	◎	☆			☆
	4182	製図Ⅱ	2	2							○	○	◎	★			☆
	4452	都市計画	2				2				○	○	◎				★
	4493	土木計画学	2			2					○	○	◎				☆
	4494	土木行政法	2				2				○	○	◎				
	4473	地球環境概論	2	2							○	○	◎				★
	4474	エコライフ論	2	2							○	○	◎				
	4359	ランドスケープ論	2	2							○	○	◎	★			★
4149	材料学	2	2							○	○	◎	★			☆	
6649	土木工学基礎概論	2			2					○	○	◎				☆	
専門基礎	教職	6628	職業指導	2						2							☆
		6647	機械工学基礎概論	2		2										★	☆
		6648	電気工学基礎概論	2		2										★	☆
		6650	建築工学基礎概論	2		2											☆
		6641	材料と加工(含む実習。)	1					2							☆	
		6643	機械・電気(含む実習。)	1					②							☆	
		6645	生物育成	2					2							☆	
		6646	情報とコンピュータ	3		2	2									☆	
		6519	技術科教育法Ⅰ	2				2								☆	
		6520	技術科教育法Ⅱ	2					2							☆	
		6521	技術科教育法Ⅲ	2						2						☆	
		6552	技術科教育法Ⅳ	2							2					☆	
		6522	工業科教育法Ⅰ	2				2									☆
		6523	工業科教育法Ⅱ	2					2								☆
6721	総合演習Ⅰ	2				2								★	★		
6722	総合演習Ⅱ	2						2						★	★		
専門	4184	土木CAD演習	2		2					◇					★		
	4352	交通工学	2				2						◎			★	
	4356	防災工学	2					2					◎			★	
	4174	橋梁工学	2				2			◇			◎				
	4351	道路工学	2				2						◎			★	
	4311	河川工学	2				2			◇	◇		◎			★	
	4360	鉄筋コンクリート工学	2				2			◇			◎			★	
	4365	土木演習	2			4				○	○		◎			★	
	4366	環境・エネルギー演習	2				4			○	○		◎			★	
	4312	土木情報学	2				2			◇					★	★	

科目区分	科目番号	授業科目	科目単位	週授業時間数								必修科目		主要授業科目	教職課程	
				1年		2年		3年		4年		分野			中学	高校
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	都市	クリ		技術	工業
専門	4465	地域社会環境学	2		2							◎				
	4470	環境アセスメント	2				2				◇	◎				
	4477	ビオトープ論	2	2							◇	◎				
	4480	環境微生物学	2		2						◇					
	4313	資源利用論	2				2					◎				
	4367	水環境工学(上下水道工学)	2		2					○	○	◎			☆	
	4677	景観デザイン論	2				2			◇					★	
	4459	緑地環境工学	2				2			◇	◇	◎	★	★		
	4368	グリーンインフラ論	2		2					◇	◇	◎	★			
	4369	環境エネルギーと社会インフラ	2				2				◇					
	4370	地球環境とエネルギー	2					2			◇	◎				
	4371	キャリアデザイン演習	2				2									
	4372	フィールドワーク演習	2		2	2										
	4951	特別ゼミⅠ	2					2		○	○	◎				
	4952	特別ゼミⅡ	2						2	○	○	◎				
4999	卒業研究	4						6	6	○	○	◎				
専門一般	他大学等履修科目、 その他指定する科目		(6)													
専門科目合計	計		143							88	88					
	必修		64							64	64					
	選択		79							24	24					
共通総合教育科目 計			102							36						
合計										124						

環境エンジニアリング学科 (TC) (英訳名 Department of Civil and Environmental Engineering)  
 都市環境エンジニアリング分野 (C1) (英訳名 Built Environment Research Area)  
 クリーンエネルギー分野 (C2) (英訳名 Clean Energy Research Area)

※教職科目は、他学科科目もあるため留意すること。(「4 教職課程の履修について」の別紙第2のⅢ【工学部 環境エンジニアリング学科】「4 教科及び教科の指導法に関する科目(B)」を参照のこと)

(9) 建築デザイン学科科目

凡例		②:集中講義 ○:学科(分野)必修 ☆:教職必修 ★:教職選択 ◎:主要授業科目 (分野名) 建デ:建築デザイン分野 イデ:インテリアデザイン分野 Vデ:VRデザイン分野 ( )未開講																
科目区分	科目番号	授業科目	科目単位	週授業時間数								必修科目			主要授業科目	教職課程		
				1年		2年		3年		4年		分野				中学	高校	
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	建デ	イデ	Vデ		技術	工業	
工学基礎	0923	ネットワークコンピュータ ※1	2			2										★		
	0713	電気機器工学 ※1	2			2										★	★	
	5373	環境工学概論 ※1	2			2												
専門基礎	計 画	5365	工学デザイン基礎Ⅰ	2	2							○	○	○	◎		☆	
		5366	工学デザイン基礎Ⅱ	2	2							◇	◇	◇			★	
		5262	建築計画Ⅰ	2	2							○	○	○	◎		☆	
		5263	建築計画Ⅱ	2			2						○	○	○	◎		☆
		5264	福祉環境計画	2	2							○	○	○	◎			
		5266	インテリア計画Ⅰ	2			2						◇	◇				★
		5267	インテリア計画Ⅱ	2			2							◇				★
		5357	建築都市デザイン	2			2						◇					★
		5355	建築史	2			2						○	○	○	◎		
		5360	建築法規	2			2						○	○	○	◎		☆
	環境	5371	環境工学Ⅰ	2			2						○	○	○	◎		☆
		5372	環境工学Ⅱ	2			2						◇	◇	◇			★
		5452	建築設備	2			2						○	○	○	◎		☆
	構造	5378	構造力学Ⅰ	2			2						○	○	○	◎	☆	☆
		5379	構造力学Ⅱ	2			2						○	○	○	◎	☆	☆
		5380	構造力学Ⅲ	2			2											★
		5374	構造デザイン	2			2											★
		5161	建築構法	2			2						◇	◇	◇			★
		5375	RC構造	2			2						○	○	○	◎		☆
		5376	木質構造	2			2						◇	◇	◇			★
	5257	鉄骨構造	2			2						○	○	○	◎		☆	
	生産	5164	建築材料	2			2						○	○	○	◎	☆	☆
		5163	建築施工	2			2						○	○	○	◎		☆
		5268	インテリア施工	1			2							◇				
		4160	測量学Ⅰ	2			2											★
		5169	建築測量	2			2											★
5468		建築材料・構造実験	2			4											★	
設計製図	5553	建築CAD	2			4						○	○	○	◎	☆	★	
	5550	建築3D(VR)デザイン演習	2			4						◇	◇	◇			★	
	5572	基礎製図	2			4						○	○	○	◎	☆	☆	
	5581	インテリア建築都市デザイン演習Ⅰ	2			4						○	○	○	◎	☆	☆	
	5582	インテリア建築都市デザイン演習Ⅱ	2			4						○	○	○	◎		☆	
	5583	インテリア建築都市デザイン演習Ⅲ	2			4						○	○	○	◎		☆	
5584	インテリア建築都市デザイン演習Ⅳ	2			4						◇	◇	◇			★		
教職	6628	職業指導	2							2							☆	
	6647	機械工学基礎概論	2			2										☆	☆	
	6648	電気工学基礎概論	2			2										★	☆	
	6649	土木工学基礎概論	2			2											☆	
	6650	建築工学基礎概論	2	2									○	○	○	◎	☆	
	6641	材料と加工(含む実習。)	1							2						☆		
	6643	機械・電気(含む実習。)	1					②								☆		
	6645	生物育成	2					2								☆		
6646	情報とコンピュータ	3			2		2								☆			

科目区分	科目番号	授業科目	科目単位	週授業時間数								必修科目			主要授業科目	教職課程	
				1年		2年		3年		4年		分野				中学	高校
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	建 デ	イ デ	V デ		技術	工業
専門基礎	教職	6519	技術科教育法Ⅰ	2			2								☆		
		6520	技術科教育法Ⅱ	2			2								☆		
		6521	技術科教育法Ⅲ	2				2							☆		
		6552	技術科教育法Ⅳ	2				2							☆		
		6522	工業科教育法Ⅰ	2			2									☆	
		6523	工業科教育法Ⅱ	2			2										☆
		6721	総合演習Ⅰ	2			2								★	★	
		6722	総合演習Ⅱ	2				2							★	★	
専門		5167	建築コストマネジメント	2			2					◇				★	
		5469	建築エンジニア演習	2			4						◇				
		5585	インテリア建築都市デザイン演習Ⅴ	2			4				◇	◇	◇			★	
		5367	都市デザイン特論(計画系特論A)	2				2			◇						
		5368	建築デザイン特論(計画系特論B)	2			2				◇						
		5369	インテリアデザイン特論(計画系特論C)	2				2				◇					
		5381	福祉環境デザイン特論(計画系特論E)	2				2									
		5370	環境デザイン特論(計画系特論D)	2				2			◇						
		5256	耐震防災特論	2				2									★
		5377	特殊構造特論	2				2									
		5168	建築生産特論	2			2						◇				★
		5303	VRデザイン特論	2				2			◇	◇	◇				
		5999	卒業研究	4				6	6		○	○	○	◎			
専門一般		7405	ドローン工学Ⅰ ※1	2			※2										
		7406	ドローン工学Ⅱ ※1	2			※2										
		3286	2等無人航空機操縦士免許取得 ※1	2			※2										
		他大学等履修科目、その他指定する科目	(6)														
専門科目合計		計	140									88					
		必修	44									44					
		選択	96									44					
		共通総合教育科目計	102									36					
		合計										124					

建築デザイン学科( TB)(英訳名 Department of Architecture Design )  
 建築デザイン分野 (B1)(英訳名 Architectural Design Area )  
 インテリアデザイン分野 (B2)(英訳名 Interior Design Area )  
 VRデザイン分野 (B3)(英訳名 Virtual Reality Design Area)

※1 1～4年次の間にどの学年でも選択可能(当該学科の指導に従うこと)。  
 ※2 航空工学科の設定に応じる。

(10) 教職課程科目

教育の基礎的理解に関する科目等

科目区分	科目番号	授業科目	科目単位	週授業時間数								区分最低 修得単位		免許別必修 ・選択区分			備考
				1年		2年		3年		4年		中学	高校	中技	高工	高情	
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期						
教育の基礎的理解に関する科目	6561	教育原理	2		2									☆	※	☆	
	6511	教師論	2	2										☆	※	☆	
	6562	教育経営論	2				2							☆	※	☆	
	6514	教育心理学	2			2								☆	※	☆	
	6529	特別支援教育論	1		①									☆	※	☆	
	6515	教育課程論	2				②							☆	※	☆	
徒道指導、総合的な学習の時間等に関する科目の指導法及び生徒指導、総合的な学習の時間等の指導法	6524	道徳教育	2							②				☆			中免のみ
	6532	特別活動論	1					2						☆	※	☆	
	6533	総合的な学習の時間の指導法	1						2					☆	※	☆	
	6564	教育の方法・技術 (ICTの利活用)	2					2						☆	※	☆	
	6527	生徒指導・進路指導論	2						2					☆	※	☆	
	6528	教育相談	2					2						☆	※	☆	
教育実践に関する科目	6544	事前・事後指導	1							2				☆	※	☆	
	6545	教育実習 I	2							②				☆	※	☆	
	6546	教育実習 II	2							②				☆			中免のみ
	6547	教職実践演習(中・高)	2								2			☆	※	☆	
		計	47									28	24				

※ 高等学校一種普通免許状(工業)の「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」の単位数については、教育職員免許法施行規則により「教科及び教科の指導法に関する科目」の最低修得単位数を超えて修得した単位数をもって振り返ることができる。

### 3 履修の案内

#### (1) 単位制

##### ① 単位制とは

授業科目を履修して試験を受け合格することにより単位が与えられ、4年間で定められた単位数を取得することにより卒業できる制度である。

##### ② 単位とは

学生の学修は、大学での授業と学生の自学自習を前提としている。単位とは、科目の学修量を表したもので、科目ごとに定めている。

##### ③ 単位算定の基準

講義・演習・実験、実習、実技等	15~45時間の授業をもって1単位
-----------------	-------------------

※1単位あたり45時間の学修（授業での学修時間+授業外の学修時間=45時間）が必要。

##### ④ 履修と単位

###### 【授業科目履修の流れと単位取得】

・履修申請→授業受講→定期試験受験→合格（単位取得）

※不合格の場合、再試験受験→再度、不合格の場合→原則、来年度再履修。

※試験の代わりに、日常の学修やレポートの提出等をもって授業の評価を行うことがある。

#### (2) 授業

##### ① 履修と単位

講義区分	期区分	期 間	備 考	
週授業講義	前 期	4月 8日(月)~7月 27日(土)	集中講義は、1科目につき、原則4~5日間連続して講義が行われる。	
	後 期	9月 24日(火)~1月 25日(土)		
	集中講義	夏期		8月 16日(金)~8月 29日(木)
		冬期		2月 25日(火)~3月 8日(土)

※上記期間は2024年度（4月～翌年3月）を対象としている。細部は「学年暦」参照

##### ② 授業時間

授業時間	
時限	時間
1限	9:00~10:30
2限	10:40~12:10
昼食	12:10~13:10
3限	13:10~14:40
4限	14:50~16:20
5限	16:30~18:00

③ カリキュラム区分

科目区分
共通総合教育科目（自己発見力、工学基礎力、社会人基礎力）
学科専門科目
教職課程科目

④ 講義の種類

講義区分	実施時期		時間割発表
通年講義	週授業で前期(15週)・後期(15週)を通じて実施		前・後期講義に同様
前期講義	週授業(15週)で実施		4月 2日
後期講義	週授業(15週)で実施		9月 13日
集中講義	夏・冬の休業間等で実施		7月 1日・1月 20日
特別講義	適宜実施		その都度
補習講義 (補講)	学生の事情	公欠を認可された場合は、教員計画で実施	定期試験前
	先生の事情	諸事情により週授業を実施することができない場合は、教員計画で実施	その都度

⑤ 出席・欠席

- ア 授業時間数の 1/3 を超えて欠席した場合は、原則としてその科目の期末定期試験の受験資格が無くなる。
- イ やむを得ない理由による欠席は、それを証明する書類を添付して、教学課又は就職厚生課窓口に掲示した上で公欠届に検印を受け、その公欠届を科目担当教員に提出する。詳細は、別紙第 1「公欠基準の適用事例」を参照すること。

⑥ 授業に関する情報の伝達

- ・ 学生生活の情報は、下記掲示・掲載場所で確認すること。

【掲示・掲載場所】

2号館前掲示板・ホームページ在学生向け掲示板・teams

【掲示内容】

ア 授業・履修・教室・休講・補講等に関すること

イ 教職課程・各課・学科等からの呼び出し・連絡など

※学生情報（履修登録・成績・出席状況）は、ホームページ等から閲覧することができる。

パソコン、スマートフォンから閲覧する場合は、「キャンパスプラン学生用」から各人の ID/パスワードを入力し閲覧できる。(URL:<https://dit.tsuzuki.ac.jp/gakusei>)

### (3) 履修

#### ① 履修のきまり

##### ア 履修の方式

本学の履修は、学科ごとの「授業時間割」方式をとっている。原則として、所属する学科の授業を受講する。

##### イ 受講の特例

他学科科目の受講、1年次上位科目の受講及び他大学科目受講（単位互換制度等）について特例がある。特例による単位取得を希望する場合は、下記「③他学科科目履修の特例」や「④1年次上位科目履修の特例」を確認の上、事前に教学課へ申し出ること。

##### ウ 履修申請

週授業は Web サイト「キャンパスプラン」で登録する。集中講義の受講は「集中講義履修届」（別紙第3）を提出する。

##### エ その他

- ・「不可」の評価を受けた場合、翌年度以降、再履修すること。
- ・一度単位を取得した科目の再履修は認めない。

#### ② 履修届の種類

ア 集中講義を受講する場合は、「集中講義履修届」（別紙第3）を定められた期間内に提出すること。

イ 過年度の科目で「再試験」の者が科目を再履修することなく、再試験のみを受験する場合は、科目担当教員の許可を得て、「履修届（再試験のみ）」（別紙第4）を履修申請期間中に提出すること。

ウ 追再試験の受験を申し込む場合は、「追再試験受験票」（別紙第4）を定められた期間内に提出すること。

※履修登録に変更が生じた場合は、授業開始5週目までに、Web サイト「キャンパスプラン」にて各自変更するものとする。なお、週授業の第6週目以降の履修登録の変更は原則できない。

注) 受講していない科目が履修登録されたままだと、その科目の評価は「不可」となり、GPAが下がるので留意すること。

#### ③ 他学科科目履修の特例

##### ア 受講できる条件

次のいずれかの場合で、科目担当教員の許可が得られること

- ・学修したい科目が所属学科にない場合
- ・就職先業種において必要な場合
- ・履修希望科目が時間割で重複している場合

##### イ 受講できない科目

- ・卒業研究、製図、実習、実験等



- ・受講者が制限されている科目
- ・その他学科が定める科目

ウ 単位認定の基準

原則、単位認定の基準は通常の科目に準じるものとする。また、「単位互換で認められた単位」は卒業要件単位として認めることができる。

それ以外の科目は、卒業要件単位には入らないが、自由選択科目（他学科科目）として取得単位に認定される。

④ 1年次上位科目履修の特例

ア 履修できる条件

次のいずれかの場合で、科目担当教員の許可が得られること

- ・外国人留学生の受講科目選択上支障が生じる恐れのある場合
- ・学生にとって修学上望ましいと判断される場合

イ 受講できる科目

卒業研究、製図、実習・実験等を除く科目

ウ 履修年次の取扱い

履修年次は、修得した年次で成績が記録される。

⑤ 工学基礎力科目授業要領の履修区分

数学・物理・英語・日本語（留学生）について、入学時の基礎テストの状況から、下表のグループに区分し、授業を実施する。

区分		クラス	前期	後期
基礎 テスト	数学	A~C	基礎数学	基礎微分積分学
	物理	A~C	基礎物理	—
	英語	A~D	Freshman English I	Freshman English II
	日本語	A~B	日本語講座 I	

⑥ 編入学生の特例

ア カリキュラム

基本的には一般学生と同じカリキュラムで受講する。

イ 受講科目の選択

編入学3年次は、当該学科の1~3年次の科目を自由に選択できる。

ウ 認定科目等

次の事項については、別に示す。

- ・短大、専門学校等で履修した科目に対して互換認定される科目
- ・学内で読み替え処置がなされる科目
- ・卒業研究着手条件（必要な単位数）

⑦ 留学生の特例

ア カリキュラム

日本語教育等の一部を除き、一般学生と同じカリキュラムで受講する。

イ 日本語教育

日本語に関する特別教育を設定する。

ウ 授業

- ・日本語能力が十分な学生は、一般学生と同一科目（時間割）で実施する。
- ・日本語能力が十分でない学生は、必要に応じて日本語教育を実施する。

エ 1年次の科目

1年次の留学生に適用するカリキュラム及び読み替え科目は、学則別紙第4「日本語講座」（学則第28条関連）に示すものとする。

⑧ 科目等履修生の特例

ア 本学で履修できる期間は、年度内のみとする。次年度も履修を希望する場合は再手続きが必要となる。

イ 本学の実施される授業科目（一部を除く。）について、いずれの学科においても、自由に選択し、受講できる。

⑨ 秋季入学生の特例

ア 授業

前期・後期と段階的な教育内容の科目（※）を除き、カリキュラム・時間割通りの科目を選択できる。（※段階的な教育内容の科目は、各学科の指導によるものとする。）

イ 上位年次科目の履修

必要により、1つ上位年次の科目を履修することができる。履修に当たっては、各学科の指導を受けるものとする。

⑩ 履修申請

ア 週授業の履修申請

期別	履修登録日	場所	対象	時間
前期	4月04日（木）	学科毎、別示する教室	1年・編入生	別途、時間割で指示
	4月03日（水）		2年～4年	
後期	9月18日（水）		全学年	

※期間は、2024年度のみとする。2025年度以降は別に示す。

イ 集中講義の履修申請

期別	期間	時間	対象	提出場所
夏期	7月 1日（月）～7月 12日（金）	9:00～ 17:00	全学生	教学課
冬期	1月 20日（月）～2月 1日（土）			

※期間は、2024年度のみとする。2025年度以降は別に示す。

(4) 試験

① 試験期日

種 類	対象科目		実施期間
定期試験	前期	前期科目、通年科目（中間）	7月 29日～8月 3日
	後期	後期科目、通年科目	1月 27日～2月 1日
追再試験	前期	前期科目	9月 2日～9月 7日
	後期	後期科目、通年科目	2月 17日～2月 22日

※実施期間の曜日は、全て月曜～土曜日とする。

② 試験時間

前述（2）②授業時間と同じ。

③ 定期試験の手続き

当該科目を履修し、受験資格を有する場合、受験の手続きは必要としない。

④ 追・再試験の手続き

ア 「追試験」「再試験」と判定された科目については、所定の期間内に追・再試験受験票の提出をする必要がある。

※追・再試験手続き期間は「2024年度学年暦」に記す。

イ 追・再試験の区別は以下のとおりとする。

【追試験】受験料：1科目 1,000円

次の事由により、定期試験を受けられなかった科目を対象とする。

- ・ 診断、入院等を要する病気
- ・ 就職試験
- ・ 忌引
- ・ 学友会活動
- ・ 学校保健安全施行規則第 18 条第 1 種～3 種に罹患した場合
- ・ その他妥当と判断される理由のある場合

※事由が証明される書類を掲示すること。

**【再試験】** 受験料：1 科目 2,000 円

- ・定期試験が不合格となった科目について、科目担当教員の判断により、再試験を行うことがある。ただし、「不可」となった科目の再試験は受験できない。
- ・再試験は、当該科目を受講した年度における受験のほか、科目担当教員の判断により、翌年度以降、1 回だけ受験する機会が与えられることがある。その際は、科目担当教員の許可を得て、履修登録期間内に「履修届」（別紙第 4 様式参照）を提出し、所定の期間内に再試験受験票の提出をしなければならない。

ウ 追試験の受験料免除

以下の理由に該当する場合、追試験の受験料を免除する。

- ・就職試験
  - ・忌引
  - ・学校保健安全施行規則第 18 条第 1 種～3 種に罹患した場合
  - ・その他妥当と判断される理由のある場合
- ※事由が証明される書類を掲示すること。

⑤ 受験のきまり

**【不正行為】**

不正行為をしたものは、その学期の試験科目全部の成績評価が 0 点となり、懲戒の対象となる。（履修規程第 22 条）

**【私語禁止】**

試験開始後の私語は、禁止する。

**【受験科目】**

受験科目は、その学期に履修した科目（過年度に不合格となった科目（「不可」を除く）で、科目担当教員の判断で再試験の受験を認められ、履修登録期間内に「履修届」（別紙第 4）を提出した科目を含む。）に限られる。

**【納付金の完納】**

授業料その他の納付金を完納していない場合は、受験できない。

**【学生証の携帯】**

受験に際し、本人を証明する有効な「学生証」の提示が必要である。試験監督者に指示された場所に置く。

**【遅刻と早退】**

試験開始から 20 分以上遅刻した場合は、受験できない。試験退場は、30 分以上経過した後にできる。

**【授業の欠席数】**

原則として、授業時数の 1/3 を超えて欠席した場合は、その科目の受験資格を失う。

**【持ち出しの禁止】**

配布された用紙は、全て提出する。（特に指示のあった場合を除く。）

**【持ち込み】**

受験に際しての持ち込みは、筆記具を除き、許可されたものに限定される。

**【携行品の処置】**

受験場に携行した教科書、ノート等は、全てカバン等の中に納める。机の中、椅子の上等に置くことは認めない。(持ち込み可のものを除く。)

**【携帯電話・ウェアラブル端末等】**

携帯電話・ウェアラブル端末等の電源は、必ず OFF にしておく。

**【試験監督者の指示】**

試験監督者の指示には、絶対従うこと。指示に従わない場合は、退室を命じることがある。

※履修規程第 22 条

受験中に不正行為を行った者に対しては、原則として、その学期の試験科目全部の成績評価を 0 点とする。

(5) 成績

① 単位授与

正しく履修届が提出され、受講・受験し、成績が「可」以上の評価を受けた科目について、所定の単位が授与される。

② 成績発表

定期試験	前期	前期科目（通年科目を除く）	8月23日（金）
	後期	後期科目・通年科目	2月12日（水）
追再試験	前期	前期科目・集中講義科目（通年科目除く。）	9月12日（木）
	後期	後期科目・通年科目	2月28日（金）

(※2025年度以降の発表日は、学年暦で示す。)

③ 評価の基準

それぞれの授業では、定期試験やレポート、平常点などを基にして評価を行う。それらを 100 点換算したうえで、以下のように成績を評価する。

段階	成績評価		キャンパス・プラン上の表示	成績証明書表示
	得点	評価内容		
1	100～90点	合格	秀	秀
2	89～80点		優	優
3	79～70点		良	良
4	69～60点		可	可
5	59～0点	不合格	再試験	表示無し
6			不可	表示無し
7	認定	合格	認定	認定
8	欠席	不合格	再試験 不可	表示無し
9	病欠席	不合格	追試験	表示無し
10	不可	不合格	不可	表示無し

※「59～0点」および試験を「欠席」した場合、科目担当教員が「再試験の資格なし」と判断

した場合、「不可」とすることがある。

※ここでいう「成績証明書」とは、主に就職活動や、奨学金申請、留学生の在留資格更新申請など、学外機関等に対して成績を証明するために発行するものであり、単位が付与された科目のみが掲載される。

「成績証明書」とは別に、学生本人、保護者、教員が単位修得状況を把握するために、学生個人が履修した全ての科目の成績（「再試験」、「不可」等を含む）を記載した「成績通知書」を発行することがある。

④ 追再試験の評価について

【追試験】

得点に対してその8割を評価とする。

ただし、欠席の理由が「受験料免除に該当する理由の場合」における追試験の評価は、定期試験の評価と同様10割として評価する。

【再試験】

原則として最高の評価を「可」（素点：69～60点）とする。

⑤ 成績等確認

保護者は、Webサイト「アンシンサイト」より成績や出席状況等を確認することができる。

また、学生は、成績発表日以降にWebサイト「キャンパスプラン」で確認することができる。

なお、成績通知書の交付を希望する場合は、教学課に申し出ること。

⑥ 卒業見込証明書の発行

3年次後期の定期試験終了後、卒業要件単位を100単位以上取得し、他の条件（学費完納など）を満たしている場合は、2月中旬以降、卒業見込証明書を発行する。

(6) 卒業のための要件（最低取得単位）

① 卒業に必要な単位数

大科目	科目区分	最低取得単位				目標
		必修科目 区分から	全科目 から	小計	合計	
共通総合教育 科目	自己発見力	18 (12)	18 (24)	36	124	学士 (工学)
	工学基礎力					
	社会人基礎力					
	一般教養					
専門 科目	必修	14～68		88		
	選択	20～74				
4年以上在学						

※（ ）は情報・AI・データサイエンス学科情報工学ビジネス分野

② 卒業要件単位（124 単位）の取り方

【全般共通】

ア 必修科目の単位を全部取得していること。

イ 科目の区分最低修得単位を全部取得していること。

【共通総合教育科目】

ア 36 単位取得していること。

イ 36 単位を超えて取得している単位は、卒業要件単位としては認められない。

ウ 他の大学等において修得した単位等（学則第 20 条～第 22 条参照）について、他の大学等の授業科目と本学の授業科目の間に、内容・水準等について一対一の対応関係があるなど、互換が認められた科目は、共通総合教育科目の単位として取り扱われる。

エ 他大学等で履修した科目で、他の大学等の授業科目が、本学の授業科目と内容・水準について一対一の対応関係がなくとも、共通総合教育科目で認定された場合は、一般教養科目として、4 単位だけ認められる。ただし、卒業要件単位として認められるかどうかはその都度判断される。

【専門科目】

ア 88 単位以上取得していること。

イ 他の大学等において修得した単位等（学則第 20 条～第 22 条参照）について、他の大学等の授業科目と本学の授業科目の間に、内容・水準等について一対一の対応関係があるなど、互換が認められた科目は、専門科目の単位として取り扱われる。

ウ 他の大学等において修得した単位等（学則第 20 条～第 22 条参照）について、他の大学等の授業科目が、本学の授業科目と内容・水準について一対一の対応関係がなくとも、各学科で認定された場合は、専門一般科目として、6 単位だけ認められる。ただし、卒業要件単位として認められるかどうかはその都度判断される。

エ 教職課程を履修している場合は、教職課程に関する科目のうち「教育の基礎的理解に関する科目等」は卒業要件単位に加算されないことに留意すること。ただし、その他の教職の科目と教科に関する科目は卒業要件単位に加算される。（詳細は「4 教職課程の履修について」を参照のこと。）

③ 卒業研究履修の要件

以下の条件を満たしている学生は、4 年次 4 月から卒業研究に着手できる。

ア 本学で 3 年以上在学していること。ただし、休学期間は含まれない。

イ 卒業要件単位を 100 単位以上取得していること。

これらの条件を満たさない場合は、3 年次のまま留年となる。ただし、留年生は、次年度の前期で卒業要件単位を取得した場合、4 年次に進級し、秋季から卒業研究に着手できるが、当該年度内には卒業できない。

(7) 卒業の目安

	一般学生	編入学
1年	最低 40 単位以上取得	
2年	最低 80 単位以上取得	互換認定された単位数 (30 単位以上)
3年	卒業研究着手条件 100 単位以上 (卒業要件単位を 100 単位以上取得) (履修規程第 5 条)	卒業要件単位 最低 80~100 単位以上取得
4年	卒業研究着手条件充足者には、卒業見込み証明書を発行 卒業要件の 124 単位以上取得	
	 4 年以上在籍 (休学期間を除く)	 2 年以上在籍 (休学期間を除く)
	卒業：学士 (工学)	
備考	3 年次終了時点で卒業要件単位を 100 単位以上取得しないと 4 年次に進級できない。(履修規程第 5 条) (休学すると進級できない。)	
	8 年を超えて在学することはできない。(学則第 51 条)	4 年 (第 2 年次に編入学した者は 6 年) を超えて在学することはできない。(編入学規程第 7 条)



## 公欠基準の適用事例

### 【根拠】履修規程第 18 条 2 項

次の理由による欠席は、公欠として出席に準じて取り扱われる。この際、証明する書類を必要とする。

- (1)就職試験を受験する場合
- (2)父母・兄弟等 3 親等以内の葬儀に参列した場合
- (3)その他、妥当と判断される理由がある場合

### 履修規程第 18 条 2 項の (2) (3) 解釈事例

教務委員会  
(平成 29 年 12 月 12 日改正)

区 分	理 由 等	担当課
冠 婚 葬 祭 等	(1)兄弟姉妹の結婚式参列 (2)葬儀等参列 (基準 1 親等：7 日、2 親等：3 日、3 親等：1 日※) (3)父母、兄弟姉妹の法事参列 (4)出身地での成人式参加 (5)親族会議への参加依頼が寄せられた時 (6)上記(1)、(2)※、(3)~(5)において当日の帰校が困難な場合	
天災や交通機関の運行に起因すること	(1)天変地異（台風、地震、洪水など） (2)通学時及び休暇明け帰校中の公共交通機関の途絶又は遅延 (3)通学時のスクールバス運行の途絶又は遅延 (4)登・下校中での公共交通機関利用時の事故による負傷、入院	教学課
学 友 会 関 係	(1)県内外リーグ戦、大会等への参加（各顧問又は教学課の承認） (2)県内外リーグ戦、大会等への参加による負傷・入院 (3)各部主務等の大会運営会議等への参加(本学が加盟する行事等への参加も含む。) (4)「学園祭」開催前週の役員としての学内外調整活動 (5)大学、学科を代表した各種コンテスト等への出場	
教 職 関 係	(1)教職課程受講者の教育実習（事前調整含む。） (2)教職課程受講者の介護等体験	
就 職 活 動 関 係	(1)会社説明会、工場見学、セミナー、内定式、内定研修、OB 訪問（「就職活動票」に学科長、卒研・就職担当者及び就職課の検印） (2)伝染病等の予防に関わる措置を受けた時	就職・厚生課
そ の 他	(1)自己過失のない交通事故（もらい事故）での負傷、入院 (2)学部長の指示又は許可により、学内外で行われる行事、式典等へ参加する時 (3)登校中、事故現場に遭遇し、救助活動に従事した時 (4)社会的影響の大きい災害等でのボランティア活動 (5)留学生のビザ更新（基準 2 日） (6)留学生のパスポート更新 (7)航空身体検査（1 日～2 日） (8)学校保健安全法施行規則第 18 条第 1 種～3 種に罹患した場合	教学課

(備 考)

- 1 「公欠届」と併せて「遅延証明書」「会葬お礼」「医師等の診断書」「招待状」など、公欠の事実が証明される資料を担当課へ提示し、担当課長の検印を受け授業担当の先生へ提出する。
- 2 事前に処理できるものについては、事前に手続きを行うものとする。
- 3 上記以外の理由の場合は、その都度担当課長は検討して「公欠」の適用の可否を判断する。
- 4 公欠は、定期試験受験資格の判定において、出席に準じて扱うものとする。
- 5 欠席数が授業時数の 1/3 相当を超える場合は補講受講等指示を受けたのち受験資格を得るものとする。
- 6 提出は、事象が発生して2週間以内とする。

履修申請書

【平成 年度 期】

年

学科 学籍番号

氏名：

連絡先(携帯番号等)

(メール下入)

		月	火	水	木	金	土
1	科目コード						
	科目名						
	教員名						
2	科目コード						
	科目名						
	教員名						
3	科目コード						
	科目名						
	教員名						
4	科目コード						
	科目名						
	教員名						
5	科目コード						
	科目名						
	教員名						

作成日：平成 年 月 日

# 令和 年度 夏期（冬期）集中講義 履修届

令和 年 月 日

学籍番号		氏名		携帯番号			
受講	1 年次科目	受講	2 年次科目	受講	3 年次科目	受講	4 年次科目
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	

別紙第3

注：ボールペン等で「学籍番号」、「氏名」、「携帯電話番号等」を確実に記入し、受講欄の口に「✓」印を記入すること。

紙色：黄色

**履 修 届** 再試験のみ  
(担当教員用)

No.1

履修科目					
担当者名				曜日	時限
氏名	印				
年次	工学科	工学科	コース	組	学籍番号
提出日	平成 年 月 日				

(各自で提出すること)

**履 修 届** 再試験のみ  
(教学課用)

No.2

履修科目					
担当者名				曜日	時限
氏名	印				
年次	工学科	工学科	コース	組	学籍番号
提出日	平成 年 月 日				

(各自で提出すること)

**履 修 届** 再試験のみ  
(本人控)

No.3

履修科目					
担当者名				曜日	時限
氏名	印				
年次	工学科	工学科	コース	組	学籍番号
提出日	平成 年 月 日				

(各自で提出すること)

紙色：赤色

**追 再 試 験 受 験 票**

No.3 (本人控)

科目	該当に○印 追試験 再試験		工学科		
担当			学籍番号	学 年	ク ラ ス
氏 名					

※ 1. 必要事項を記入し証紙を貼付すること。  
2. 鉛筆書無効 (必ずインクボールペンで記入のこと)  
3. 追再試験の手続きは前日までに完了すること。  
4. No.3 は試験場の机上に必ずおくこと。

教学課印

**追 再 試 験 受 験 票**

No.2 (担当教員控)

科目	該当に○印 追試験 再試験		工学科		
担当			学籍番号	学 年	ク ラ ス
氏 名					

※ No.2 は追再試験の前日までに必ず各教科担当教員へ提出すること。  
なお、非常勤講師の場合は教学課へ提出すること。

教学課印

**追 再 試 験 受 験 票**

No.1 (教学課控)

科目	該当に○印 追試験 再試験		工学科		
担当			学籍番号	学 年	ク ラ ス
氏 名					

一教科当り  
追試験料  
1,000円  
再試験料  
2,000円

証 紙 貼 付 欄

## 4 教職課程の履修について

### (1) 概要

中学校・高等学校の教員免許資格の取得を希望する者は、「教職課程」を履修し所定の単位を修得しなければならない。

教員免許資格取得に当たっては、本学学則上の卒業の要件を満たすことを前提とし、入学年次から3年次までをめぐりに計画的に履修することが重要である。

また卒業後に免許取得を志す者のため、科目等履修生制度がある。

### (2) 本学で取得できる教員免許状の種類、教科及び学科

免許状の種類	免許教科	免許状取得できる学科
中学校教諭 一種免許状	技術	情報・AI・データサイエンス学科（情報工学ビジネス分野を除く）、機械システムエ学科、環境エンジニアリング学科、建築デザイン学科
高等学校教諭 一種免許状	工業	情報・AI・データサイエンス学科（情報工学ビジネス分野を除く）、機械システムエ学科、環境エンジニアリング学科、建築デザイン学科
	情報	情報・AI・データサイエンス学科（情報工学ビジネス分野を除く）

### (3) 教育実施予定

教職課程の実施概要 別紙第1

### (4) 教職課程履修の申し込み

ア 教職課程の履修を希望する者は、1年次の教職課程説明会を受講し、共通教育センター面接（申請）を受けなければならない。

イ 教職課程受講希望者は、教職課程受講の願書（受講料を証紙で添付）を本学教学課に提出する。

ウ 教職教育受講料及び納期は、次のとおりとする。

種類	金額	納期
教職教育受講料	1免許 15,000円 (2つ目以降は、1つにつき5,000円追加)	1年次の10月末日まで

### (5) 教職科目の受講

教職科目に関わる履修届の提出及び受講方法は、共通総合教育科目や工学部専門科目の授業と同様な扱いとして行われる。

### (6) 教職課程の科目と単位

免許状資格取得のために必要な科目、単位等については別紙2を参照し計画的に履修することが重要である。また、教職課程に関係する科目のうち「教育の基礎的理解に関する科目等」は卒業要件単位に加算されないことに留意すること。（その他の教職の科目と教科に関する科目は卒業要件単位に加算される。）

## (7) 教育実習

ア 教育実習は、教職課程を受講する者だけが参加できる。

イ 教育実習は、中学校又は高等学校で行う。

ウ 教育実習は、4年次前期に実施される科目「教育実習事前・事後指導」と学外の協力校で実施される教育実習とから成る。

エ 教育実習を希望する者は、教育実習予定校の内諾書が必要となる。

オ 教育実習は内諾を受けた学校において、基本的に次の期間実習を行う。

① 中学校教諭一種免許の実習 3週間

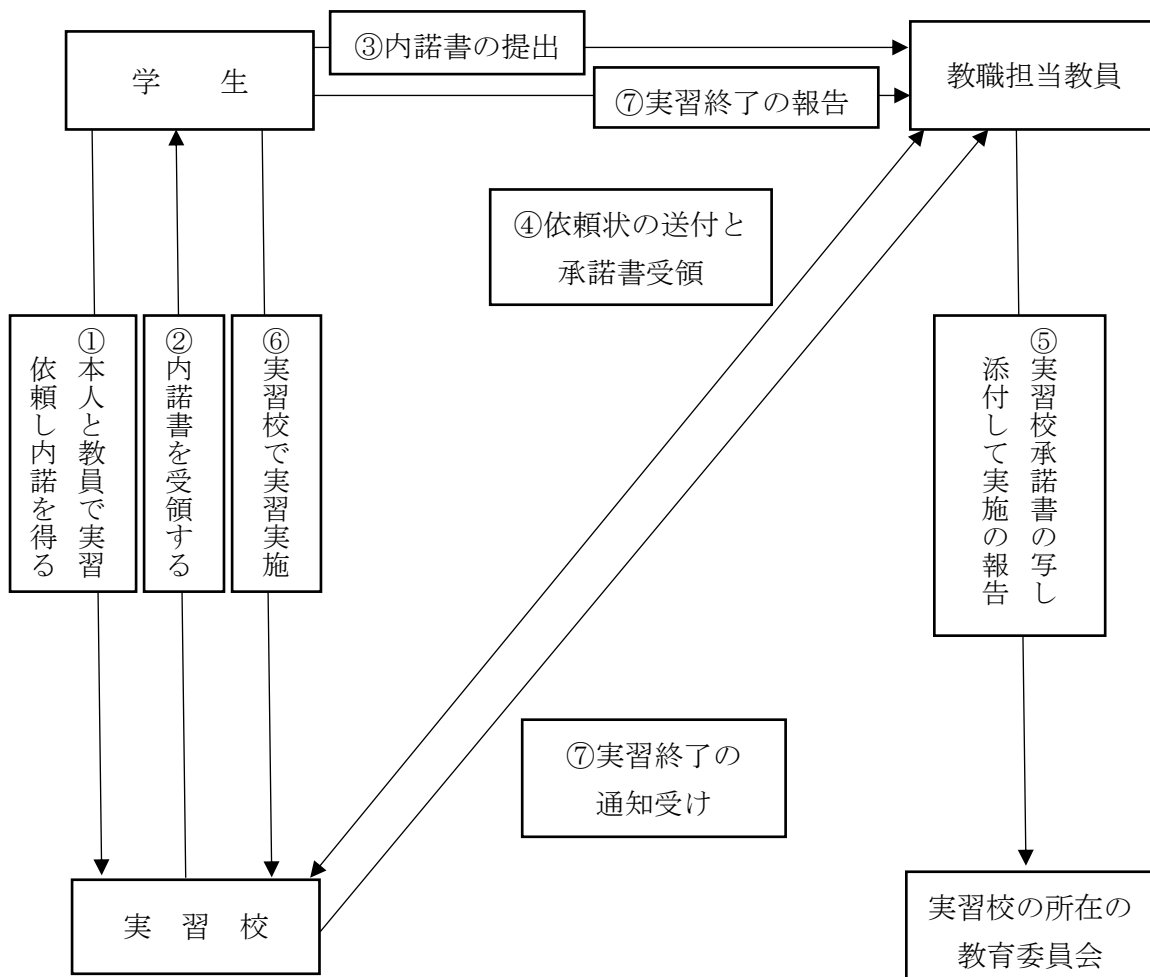
② 高等学校教諭一種免許の実習 2週間

カ 教育実習Ⅰ及び教育実習Ⅱの履修には、次の条件を満たしていることが必要である。

（条件）特別な場合を除き、教師論、教育原理、教育課程論、教育心理学、教育の方法と技術（ICTの利活用）、生徒指導・進路指導論、教育相談の単位を修得かつ、技術科教育法Ⅰ・Ⅱ、工業科教育法Ⅰ・Ⅱ、情報科教育法Ⅰ・Ⅱのいずれかの単位を修得済みであること。

キ 教育実習費は、それぞれ各実習先へ納入する。

### 教育実習の手順



## (8) 介護等体験

介護等体験は小学校及び中学校の教諭の普通免許状取得希望者にのみ義務付けられており、教員が個人の尊厳及び社会連帯の理念に関する認識を深めることの重要性に鑑み教員の資質向上及び学校教育の一層の充実を図るために行います。

ア 中学校教員免許の資格取得を希望する者は、介護等体験実施後に発行される、修了証明書が必ず必要となる。(高等学校教諭一種免許では不要)

イ 介護等体験は、2年次を基本に介護等施設で実施される。

ウ 本学における学外介護等体験は、鹿児島県内の特別支援学校及び社会福祉施設等で行い、実施場所及び実施時期については、4月のオリエンテーションで説明をする。

エ 介護等体験の期間は原則として計7日間(介護福祉施設5日間、特別支援学校2日間)である。

社会福祉施設での実習	① 担当教員への申込み(代金を添えて) ② 社会福祉協議会へ申し込み(インターネット上で) ※申し込みは4月中旬まで。
特別支援学校での実習	大学から一括して県教育委員会へ

オ 介護等体験の修了時、体験した施設が発行する「介護等体験証明書」を受領し、教職担当教員に提出する。

## (9) 教員免許状の申請

ア 教員免許状の交付は、都道府県の教育委員会が行う。

イ 教員免許状の資格を取得した者の申請手続きには、次の方法がある。

① 一括申請(本学に申請すると本学卒業式時に受領できる)

I. 4年次9月末までに、各自は免許状申請の確認書に氏名、生年月日、本籍、申請する免許教科等を記入し教職担当職員へ提出する。

II. 4年次11月、各自は県教育委員会が作成した免許登録確認リストの氏名、生年月日、本籍、免許教科等を確認する。

② 個人申請

卒業後(4月上旬以降)、各自が居住する都道府県の教育委員会へ免許申請の要領を確認した後、直接申請する。教員免許状の交付には1～2か月を要する。

ウ 教員免許状申請関係書類 別紙第3

## (10) 教員採用試験の受験

ア 教員採用試験は、各都道府県教育委員会において、概ね次のとおり実施される。

① 1次試験：4年次の6～7月(都道府県によっては1次試験を3年次から受験できることがある。)

② 2次試験：4年次の8～9月

イ 採用試験の願書の受付は、4月～6月中旬であるが、都道府県ごとに異なるので注意すること。鹿児島県以外の願書は、受験地教育委員会から各自で取り寄せ申請すること。



## 教職課程の実施概要

1年次	
4月初旬	: 教職課程履修のオリエンテーション（前期）
5月初旬まで	: 教職課程履修の希望確認書の提出
5月中旬	: 教職課程履修の希望者への説明会
5月末迄	: 受講願提出及び教職教育費（受講料）の納付
9月下旬	: オリエンテーション（後期）
2年次	
4月上旬	: オリエンテーション（前期）
6～10月	: 介護等体験の事前指導・介護等体験の実施
9月下旬	: オリエンテーション（後期）
3年次	
4月上旬	: オリエンテーション（前期）
7月	: 教育実習に関する説明会
7月～8月	: 教育実習に関し希望校への依頼
9月	: 教育実習内諾書の提出
9月下旬	: オリエンテーション（後期）
4年次	
4月上旬	: オリエンテーション（前期）
4月	: 教育実習の正式依頼、教育実習依頼書の送付及び承諾書の受領
4月～6月中旬	: 教員採用試験願書の申請（県教育委員会へ）
5月～10月	: 教育実習への参加
9月下旬	: オリエンテーション（後期）
9月末～10月	: 免許申請の確認書の提出
卒業式当日	: 教員免許状の受領

## 教職課程の科目及び必要単位

### I 【工学部 情報・AI データサイエンス学科】（\*情報工学ビジネス分野を除く）

#### 1 基礎資格及び必要修得単位数

所用資格 免許状の 種類	基礎 資格	大学における必要修得単位数						
		施行規則に定 める科目 (A)	大学が定める科目					合計
			教科及び教科の指導法に関する科目 (B)	教育の基礎的理解にする科目 (C)	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目 (D)	教育実践に関する科目 (E)	大学が独自に設定する科目 (F)	
中学教諭 一種免許状	学士の 学位を 有する こと	8	2 8	1 1	1 0	7	6 ※2	6 2
高校教諭 一種免許状		8	2 4	1 1 ※1	8 ※1	5 ※1	1 2 ※2	6 0

#### 2 施行規則に定める科目 (A)

免許の種類	科目と単位				必要修得 単位数	
	科目区分	単位	本学科目名	単位		
中学校教諭一種免許 高等学校教諭一種免許	日本国憲法	2	日本国憲法	2	2	8
	体育	2	体育実技 I	1	1	
			体育実技 II	1	1	
	外国語コミュニケーション	2	Freshman English II	2	2	
	数理、データ活用及び人工知能に関する科目 ※3	2	—	—	—	
情報機器の操作 ※3	2	コンピュータリテラシー	2	2		

#### 3 教育の基礎的理解に関する科目等

	科目名	単位	必要修得単位数			
			中学校教諭一種免許		高等学校教諭一種免許	
			技術	小計	工業・情報	小計
教育の基礎的 理解にする科 目 (C)	教育原理	2	2	1 1	2	1 1 ※1
	教師論	2	2		2	
	教育経営論	2	2		2	
	教育心理学	2	2		2	
	特別支援教育論	1	1		1	
	教育課程論	2	2		2	
道徳、総合的な 学習の時間等 の指導法及び 生徒指導、教育 相談等に関する 科目 (D)	道徳教育	2	2	1 0	—	8 ※1
	特別活動論	1	1		1	
	総合的な学習の時間の指導法	1	1		1	
	教育の方法と技術 (ICT の利活用)	2	2		2	
	生徒指導・進路指導論	2	2		2	
	教育相談	2	2		2	
教育実践に関 する科目 (E)	事前・事後指導	1	1	7	1	5 ※1
	教育実習 I ※4	2	2		2	
	教育実習 II ※4	2	2		—	
	教職実践演習 (中・高)	2	2		2	
	合 計		2 8		2 4 ※1	

※1 高等学校教諭一種免許状（工業）の「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」の単位数については、教育職員免許法施行規則により、4.「教科及び教科の指導法に関する科目」の最低修得単位数を超えて修得した単位数をもって振り替えることができる。

※2 ※1同様、4.「教科及び教科の指導法に関する科目」の最低修得単位数を超えて修得した単位数をもって振り替えることができる。ただし、すでに3.「教育の基礎的理解等に関する科目等」の単位で振り替えた科目は含まれない。

※3 教員職員免許法施行規則第68条の6においては、「数理、データ活用及び人工知能に関する科目」または「情報機器の操作」の修得が定められており、本学においては「情報機器の操作」の科目を修得する。

※4 教育実習Ⅰ及び教育実習Ⅱの履修には、次の条件を満たしていることが必要である。  
 (条件) 特別な場合を除き、教師論、教育原理、教育課程論、教育心理学、教育の方法と技術(ICTの利活用)、生徒指導・進路指導論、教育相談の単位を修得かつ、技術科教育法Ⅰ・Ⅱ、工業科教育法Ⅰ・Ⅱ、情報科教育法Ⅰ・Ⅱのいずれかの単位を修得済みであること。

4 教科及び教科の指導法に関する科目 (B)

中学技術科目			高校工業科目			高校情報科目		
科目	単位	必修☆ 選択★	科目	単位	必修☆ 選択★	科目	単位	必修☆ 選択★
材料と加工(含む実習。)	1	☆	電磁気学Ⅰ	2	★	情報社会と情報倫理	2	☆
機械・電気(含む実習。)	1	☆	電磁気学Ⅱ	2	★	情報化の進展と職業	2	☆
機械工学基礎概論	2	★	応用電磁気学	2	★	データサイエンス演習Ⅰ	2	★
電子工学通論	2	★	電子工学通論	2	★	データサイエンス演習Ⅱ	2	★
電気工学基礎概論	2	★	電気回路Ⅰ	2	★	基本情報処理講座Ⅰ	2	☆
電気回路Ⅰ	2	★	電気回路Ⅱ	2	★	基本情報処理講座Ⅱ	2	★
電気回路Ⅱ	2	★	応用電気回路	2	★	オブジェクト指向プログラ ミングⅠ	2	★
応用電気回路	2	★	応用電子回路	2	★	オブジェクト指向プログラ ミングⅡ	2	★
電子回路Ⅰ	2	★	電子デバイス工学Ⅰ	2	★	オブジェクト指向プログラ ミング演習Ⅰ	1	☆
電子回路Ⅱ	2	★	電子デバイス工学Ⅱ	2	★	オブジェクト指向プログラ ミング演習Ⅱ	1	★
応用電子回路	2	★	電子計測Ⅰ	2	★	コンピュータグラフィック ス	2	★
電気機器工学	2	★	情報ネットワーク応用工学	2	★	経営情報システム	2	☆
電子工学実験Ⅰ	2	★	電気機器工学	2	★	データベースⅠ	2	☆
電子工学実験Ⅱ	2	★	デジタル回路Ⅰ	2	★	データベースⅡ	2	☆
電子デバイス工学Ⅰ	2	★	デジタル回路Ⅱ	2	★	情報通信ネットワークⅠ	2	☆
電子デバイス工学Ⅱ	2	★	電子回路Ⅰ	2	☆	情報通信ネットワークⅡ	2	★
CAD基礎	2	★	電子回路Ⅱ	2	☆	情報ネットワーク応用工学	1	☆
CAD応用	2	★	電子工学実験Ⅰ	2	☆	マルチメディア工学	2	☆
生物育成	2	☆	電子工学実験Ⅱ	2	☆	マルチメディア工学演習	1	☆
情報とコンピュータ	3	☆	コンピュータアーキテク チャⅠ	2	☆	画像情報工学	2	☆
C言語プログラミングⅠ	2	★	コンピュータアーキテク チャⅡ	2	☆	認識工学	2	★
C言語プログラミングⅡ	2	★	アルゴリズムⅠ	2	☆	情報科教育法Ⅰ	2	☆
オブジェクト指向プログラ ミングⅠ	2	★	アルゴリズムⅡ	2	☆	情報科教育法Ⅱ	2	☆
オブジェクト指向プログラ ミングⅡ	2	★	C言語プログラミングⅠ	2	☆			
オブジェクト指向プログラ ミング演習Ⅰ	1	★	C言語プログラミングⅡ	2	☆			
オブジェクト指向プログラ ミング演習Ⅱ	1	★	CAD基礎	2	★			
コンピュータリテラシー	2	☆	CAD応用	2	★			
情報リテラシー	2	☆	機械工学基礎概論	2	☆			
技術科教育法Ⅰ	2	☆	電気工学基礎概論	2	☆			
技術科教育法Ⅱ	2	☆	土木工学基礎概論	2	☆			
技術科教育法Ⅲ	2	☆	建築工学基礎概論	2	☆			
技術科教育法Ⅳ	2	☆	職業指導	2	☆			
			工業科教育法Ⅰ	2	☆			
			工業科教育法Ⅱ	2	☆			
中学技術：必修☆含め28単位以上				高校工業：必修☆含め24単位以上				高校情報：必修☆含め24単位以上

5 大学が独自に設定する科目 (F)

免許状の種類	教科又は教職に関する科目			必要単位数
	本学科目	単位	必修☆ 選択★	
中学校教諭一種免許(技術)※5	総合演習Ⅰ	2	★	6※6
	総合演習Ⅱ	2	★	
高等学校教諭一種免許(工業・情報)	総合演習Ⅰ	2	★	12※6
	総合演習Ⅱ	2	★	

※5 中学校一種免許状を取得する者は、介護等体験特例法により計7日間の介護等の体験を実施する必要がある。

※6 ※1同様、4.「教科及び教科の指導法に関する科目」の最低修得単位数を超えて修得した単位数をもって振り替えることができる。ただし、すでに3.「教育の基礎的理解等に関する科目等」の単位で振り替えた科目は含まれない。

## II【工学部 機械システム工学科】

## 1 基礎資格及び必要修得単位数

所用資格 免許状の 種類	基礎 資格	大学における必要修得単位数						合計
		施行規 則に定 める科 目(A)	大学が定める科目					
			教科及び教 科の指導法 に関する科 目(B)	教育の基 礎的理解 にする科 目(C)	道徳、総合的な学習の 時間等の指導法及び 生徒指導、教育相談等 に関する科目(D)	教育実践 に関する 科目 (E)	大学が独 自に設定 する科目 (F)	
中学教諭 一種免許状	学士の 学位を 有する こと	8	2 8	1 1	1 0	7	6 <sup>※2</sup>	6 2
高校教諭 一種免許状		8	2 4	1 1 <sup>※1</sup>	8 <sup>※1</sup>	5 <sup>※1</sup>	1 2 <sup>※2</sup>	6 0

## 2 施行規則に定める科目(A)

免許の種類	科目と単位				必要修得 単位数
	科目区分	単位	本学科目名	単位	
中学校教諭一種免許 高等学校教諭一種免許	日本国憲法	2	日本国憲法	2	8
	体育	2	体育実技 I	1	
			体育実技 II	1	
	外国語コミュニケーション	2	Freshman English II	2	
	数理、データ活用及び人 工知能に関する科目 <sup>※3</sup>	2	—	—	
情報機器の操作 <sup>※3</sup>	2	コンピュータリテラシー	2		

## 3 教育の基礎的理解に関する科目等

	科目名	単位	必要修得単位数			
			中学校教諭一種免許		高等学校教諭一種免許	
			技術	小計	工業	小計
教育の基礎的 理解にする科 目(C)	教育原理	2	2	1 1	2	1 1 <sup>※1</sup>
	教師論	2	2		2	
	教育経営論	2	2		2	
	教育心理学	2	2		2	
	特別支援教育論	1	1		1	
	教育課程論	2	2		2	
道徳、総合的な 学習の時間等 の指導法及び 生徒指導、教育 相談等に関す る科目(D)	道徳教育	2	2	1 0	—	8 <sup>※1</sup>
	特別活動論	1	1		1	
	総合的な学習の時間の指導法	1	1		1	
	教育の方法と技術(ICTの利活用)	2	2		2	
	生徒指導・進路指導論	2	2		2	
	教育相談	2	2		2	
教育実践に関 する科目(E)	事前・事後指導	1	1	7	1	5 <sup>※1</sup>
	教育実習 I <sup>※4</sup>	2	2		2	
	教育実習 II <sup>※4</sup>	2	2		—	
	教職実践演習(中・高)	2	2		2	
合 計			2 8		2 4 <sup>※1</sup>	

※1 高等学校教諭一種免許状(工業)の「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」の単位数については、教育職員免許法施行規則により、4.「教科及び教科の指導法に関する科目」の最低修得単位数を超えて修得した単位数をもって振り替えることができる。

※2 ※1同様、4.「教科及び教科の指導法に関する科目」の最低修得単位数を超えて修得した単位数をもって振り替えることができる。ただし、すでに3.「教育の基礎的理解等に関する科目等」の単位で振り替えた科目は含まれない。

※3 教員職員免許法施行規則第68条の6においては、「数理、データ活用及び人工知能に関する科目」または「情報機器の操作」の修得が定められており、本学においては「情報機器の操作」の科目を修得する。

※4 教育実習Ⅰ及び教育実習Ⅱの履修には、次の条件を満たしていることが必要である。

〈条件〉特別な場合を除き、教師論、教育原理、教育課程論、教育心理学、教育の方法と技術(ICTの利活用)、生徒指導・進路指導論、教育相談の単位を修得かつ、技術科教育法Ⅰ・Ⅱ、工業科教育法Ⅰ・Ⅱ、情報科教育法Ⅰ・Ⅱのいずれかの単位を修得済みであること。

#### 4 教科及び教科の指導法に関する科目 (B)

中学技術科目			高校工業科目					
科目	単位	必修☆ 選択★	科目	単位	必修☆ 選択★	科目	単位	必修☆ 選択★
材料と加工(含む実習。)	1	☆	電気機器工学	2	★	機械工学実験	2	☆
材料力学基礎	2	★	工業力学基礎	2	☆	機械工作実習	2	☆
材料力学	2	★	材料力学基礎	2	☆	応用材料力学	2	★
工業力学	2	★	機械力学基礎	2	★	計算力学	2	★
工業力学基礎	2	★	材料力学	2	☆	応用熱力学	2	★
機械・電気(含む実習。)	1	☆	流体力学基礎	2	☆	応用材料工学	2	★
機械工作実習	2	☆	流体力学	2	★	電子応用機器	2	★
機械工学基礎概論	2	☆	熱力学基礎	2	☆	システム工学	2	★
機械工作概論	2	★	機械工作概論	2	☆	機械工学基礎概論	2	☆
機械力学基礎	2	★	機械加工学	2	★	電気工学基礎概論	2	☆
機械加工学	2	★	材料工学	2	☆	土木工学基礎概論	2	☆
製図基礎	2	★	機械要素の形	2	★	建築工学基礎概論	2	☆
機械要素の形	2	★	機械運動学	2	★			
機械運動学	2	★	機械制御	2	★	職業指導	2	☆
機械要素設計法	2	★	工業計測	2	★	工業科教育法Ⅰ	2	☆
機械要素強度学	2	★	電子工学通論	2	★	工業科教育法Ⅱ	2	☆
機械製図	1	★	自動車工学Ⅰ	4	★			
機械工学実験	2	★	自動車工学Ⅱ	4	★			
電子工学通論	2	★	機械要素設計法	2	☆			
電気機器工学	2	★	機械要素強度学	2	★			
電気工学基礎概論	2	☆	製図基礎	2	☆			
生物育成	2	☆	機械製図	1	★			
情報とコンピュータ	3	☆						
情報リテラシー	2	☆						
技術科教育法Ⅰ	2	☆						
技術科教育法Ⅱ	2	☆						
技術科教育法Ⅲ	2	☆						
技術科教育法Ⅳ	2	☆						
中学技術：必修☆含め28単位以上			高校工業：必修☆含め24単位以上					

#### 5 大学が独自に設定する科目 (F)

免許状の種類	教科又は教職に関する科目			必要単位数
	本学科目	単位	必修☆ 選択★	
中学校教諭一種免許(技術) <sup>※5</sup>	総合演習Ⅰ	2	★	6 <sup>※6</sup>
	総合演習Ⅱ	2	★	
高等学校教諭一種免許(工業・情報)	総合演習Ⅰ	2	★	12 <sup>※6</sup>
	総合演習Ⅱ	2	★	

※5 中学校一種免許状を取得する者は、介護等体験特例法により計7日間の介護等の体験を実施する必要がある。

※6 ※1同様、4.「教科及び教科の指導法に関する科目」の最低修得単位数を超えて修得した単位数をもって振り替えることができる。ただし、すでに3.「教育の基礎的理解等に関する科目等」の単位で振り替えた科目は含まれない。

## Ⅲ【工学部 環境エンジニアリング学科】

## 1 基礎資格及び必要修得単位数

所用資格 免許状の 種類	基礎 資格	大学における必要修得単位数							
		施行規 則に定 める科 目(A)	大学が定める科目						合計
			教科及び教 科の指導法 に関する科 目(B)	教育の基 礎的理解 にする科 目(C)	道徳、総合的な学習の 時間等の指導法及び 生徒指導、教育相談等 に関する科目(D)	教育実践 に関する 科目 (E)	大学が独 自に設定 する科目 (F)		
中学教諭 一種免許状	学士の 学位を 有する こと	8	2 8	1 1	1 0	7	6 <sup>※2</sup>	6 2	
高校教諭 一種免許状		8	2 4	1 1 <sup>※1</sup>	8 <sup>※1</sup>	5 <sup>※1</sup>	1 2 <sup>※2</sup>	6 0	

## 2 施行規則に定める科目(A)

免許の種類	科目と単位				必要修得 単位数
	科目区分	単位	本学科目名	単位	
中学校教諭一種免許 高等学校教諭一種免許	日本国憲法	2	日本国憲法	2	8
	体育	2	体育実技 I	1	
			体育実技 II	1	
	外国語コミュニケーション	2	Freshman English II	2	
	数理、データ活用及び人 工知能に関する科目 <sup>※3</sup>	2	—	—	
情報機器の操作 <sup>※3</sup>	2	コンピュータリテラシー	2		

## 3 教育の基礎的理解に関する科目等

	科目名	単位	必要修得単位数			
			中学校教諭一種免許		高等学校教諭一種免許	
			技術	小計	工業	小計
教育の基礎的 理解にする科 目(C)	教育原理	2	2	1 1	2	1 1 <sup>※1</sup>
	教師論	2	2		2	
	教育経営論	2	2		2	
	教育心理学	2	2		2	
	特別支援教育論	1	1		1	
	教育課程論	2	2		2	
道徳、総合的な 学習の時間等 の指導法及び 生徒指導、教育 相談等に関す る科目(D)	道徳教育	2	2	1 0	—	8 <sup>※1</sup>
	特別活動論	1	1		1	
	総合的な学習の時間の指導法	1	1		1	
	教育の方法と技術(ICTの利活用)	2	2		2	
	生徒指導・進路指導論	2	2		2	
	教育相談	2	2		2	
教育実践に関 する科目(E)	事前・事後指導	1	1	7	1	5 <sup>※1</sup>
	教育実習 I <sup>※4</sup>	2	2		2	
	教育実習 II <sup>※4</sup>	2	2		—	
	教職実践演習(中・高)	2	2		2	
合 計			2 8		2 4 <sup>※1</sup>	

※1 高等学校教諭一種免許状(工業)の「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」の単位数については、教育職員免許法施行規則により、4.「教科及び教科の指導法に関する科目」の最低修得単位数を超えて修得した単位数をもって振り替えることができる。

※2 ※1同様、4.「教科及び教科の指導法に関する科目」の最低修得単位数を超えて修得した単位数をもって振り替えることができる。ただし、すでに3.「教育の基礎的理解等に関する科目等」の単位で振り替えた科目は含まれない。

※3 教員職員免許法施行規則第68条の6においては、「数理、データ活用及び人工知能に関する科目」または「情報機器の操作」の修得が定められており、本学においては「情報機器の操作」の科目を修得する。

※4 教育実習Ⅰ及び教育実習Ⅱの履修には、次の条件を満たしていることが必要である。  
 (条件) 特別な場合を除き、教師論、教育原理、教育課程論、教育心理学、教育の方法と技術(ICTの利活用)、生徒指導・進路指導論、教育相談の単位を修得かつ、技術科教育法Ⅰ・Ⅱ、工業科教育法Ⅰ・Ⅱ、情報科教育法Ⅰ・Ⅱのいずれかの単位を修得済みであること。

4 教科及び教科の指導法に関する科目 (B)

中学技術科目			高校工業科目					
科目	単位	必修☆ 選択★	科目	単位	必修☆ 選択★	科目	単位	必修☆ 選択★
材料と加工(含む実習。)	1	☆	電気機器工学	2	★	ランドスケープ論	2	★
製図Ⅰ	2	☆	どぶく学	2	☆	材料学	2	☆
製図Ⅱ	2	★	環境工学概論	2	★	交通工学	2	★
土木CAD演習	2	★	測量学Ⅰ	2	☆	防災工学	2	★
構造力学Ⅰ	2	★	測量学Ⅱ	2	☆	道路工学	2	★
構造力学Ⅱ	2	★	測量学実習	2	☆	河川工学	2	★
材料学	2	★	施工管理Ⅰ	2	☆	鉄筋コンクリート工学	2	★
機械・電気(含む実習。)	1	☆	施工管理Ⅱ	2	☆	土木演習	2	★
機械工学基礎概論	2	★	土質工学Ⅰ	2	★	環境・エネルギー演習	2	★
機械要素の形	2	★	土質工学Ⅱ	2	★	土木情報学	2	★
機械運動学	2	★	水理学Ⅰ	2	★	水環境工学(上下水道工学)	2	☆
電気機器工学	2	★	水理学Ⅱ	2	★	景観デザイン論	2	★
電気工学基礎概論	2	★	構造力学Ⅰ	2	☆	緑地環境工学	2	★
生物育成	2	☆	構造力学Ⅱ	2	☆	機械工学基礎概論	2	☆
緑地環境工学	2	★	コンクリート工学	2	★	電気工学基礎概論	2	☆
ランドスケープ論	2	★	製図Ⅰ	2	☆	土木工学基礎概論	2	☆
グリーンインフラ論	2	★	製図Ⅱ	2	☆	建築工学基礎概論	2	☆
情報とコンピュータ	3	☆	都市計画	2	★	職業指導	2	☆
土木情報学	2	★	土木計画学	2	☆	工業科教育法Ⅰ	2	☆
測量学実習	2	★	地球環境概論	2	★	工業科教育法Ⅱ	2	☆
情報リテラシー	2	☆						
技術科教育法Ⅰ	2	☆						
技術科教育法Ⅱ	2	☆						
技術科教育法Ⅲ	2	☆						
技術科教育法Ⅳ	2	☆						
中学技術：必修☆含め28単位以上			高校工業：必修☆含め24単位以上					

5 大学が独自に設定する科目 (F)

免許状の種類	教科又は教職に関する科目			必要単位数
	本学科目	単位	必修☆ 選択★	
中学校教諭一種免許(技術) <sup>※5</sup>	総合演習Ⅰ	2	★	6 <sup>※6</sup>
	総合演習Ⅱ	2	★	
高等学校教諭一種免許(工業・情報)	総合演習Ⅰ	2	★	12 <sup>※6</sup>
	総合演習Ⅱ	2	★	

※5 中学校一種免許状を取得する者は、介護等体験特例法により計7日間の介護等の体験を実施する必要がある。  
 ※6 ※1同様、4.「教科及び教科の指導法に関する科目」の最低修得単位数を超えて修得した単位数をもって振り替えることができる。ただし、すでに3.「教育の基礎的理解等に関する科目等」の単位で振り替えた科目は含まれない。

## IV【工学部 建築デザイン学科】

## 1 基礎資格及び必要修得単位数

所用資格 免許状の 種類	基礎 資格	大学における必要修得単位数							
		施行規 則に定 める科 目(A)	大学が定める科目						合計
			教科及び教 科の指導法 に関する科 目(B)	教育の基 礎的理解 にする科 目(C)	道徳、総合的な学習の 時間等の指導法及び 生徒指導、教育相談等 に関する科目(D)	教育実践 に関する 科目 (E)	大学が独 自に設定 する科目 (F)		
中学教諭 一種免許状	学士の 学位を 有する こと	8	2 8	1 1	1 0	7	6 <sup>※2</sup>	6 2	
高校教諭 一種免許状		8	2 4	1 1 <sup>※1</sup>	8 <sup>※1</sup>	5 <sup>※1</sup>	1 2 <sup>※2</sup>	6 0	

## 2 施行規則に定める科目(A)

免許の種類	科目と単位				必要修得 単位数
	科目区分	単位	本学科目名	単位	
中学校教諭一種免許 高等学校教諭一種免許	日本国憲法	2	日本国憲法	2	8
	体育	2	体育実技 I	1	
			体育実技 II	1	
	外国語コミュニケーション	2	Freshman English II	2	
	数理、データ活用及び人 工知能に関する科目 <sup>※3</sup>	2	—	—	
情報機器の操作 <sup>※3</sup>	2	コンピュータリテラシー	2		

## 3 教育の基礎的理解に関する科目等

	科目名	単位	必要修得単位数			
			中学校教諭一種免許		高等学校教諭一種免許	
			技術	小計	工業	小計
教育の基礎的 理解にする科 目(C)	教育原理	2	2	1 1	2	1 1 <sup>※1</sup>
	教師論	2	2		2	
	教育経営論	2	2		2	
	教育心理学	2	2		2	
	特別支援教育論	1	1		1	
	教育課程論	2	2		2	
道徳、総合的な 学習の時間等 の指導法及び 生徒指導、教育 相談等に関す る科目(D)	道徳教育	2	2	1 0	—	8 <sup>※1</sup>
	特別活動論	1	1		1	
	総合的な学習の時間の指導法	1	1		1	
	教育の方法と技術(ICTの利活用)	2	2		2	
	生徒指導・進路指導論	2	2		2	
	教育相談	2	2		2	
教育実践に関 する科目(E)	事前・事後指導	1	1	7	1	5 <sup>※1</sup>
	教育実習 I <sup>※4</sup>	2	2		2	
	教育実習 II <sup>※4</sup>	2	2		—	
	教職実践演習(中・高)	2	2		2	
合 計			2 8		2 4 <sup>※1</sup>	

※1 高等学校教諭一種免許状(工業)の「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」の単位数については、教育職員免許法施行規則により、4.「教科及び教科の指導法に関する科目」の最低修得単位数を超えて修得した単位数をもって振り替えることができる。

※2 ※1同様、4.「教科及び教科の指導法に関する科目」の最低修得単位数を超えて修得した単位数をもって振り替えることができる。ただし、すでに3.「教育の基礎的理解等に関する科目等」の単位で振り替えた科目は含まれない。

※3 教員職員免許法施行規則第68条の6においては、「数理、データ活用及び人工知能に関する科目」または「情報機器の操作」の修得が定められており、本学においては「情報機器の操作」の科目を修得する。



※4 教育実習Ⅰ及び教育実習Ⅱの履修には、次の条件を満たしていることが必要である。

〈条件〉特別な場合を除き、教師論、教育原理、教育課程論、教育心理学、教育の方法と技術(ICTの利活用)、生徒指導・進路指導論、教育相談の単位を修得かつ、技術科教育法Ⅰ・Ⅱ、工業科教育法Ⅰ・Ⅱ、情報科教育法Ⅰ・Ⅱのいずれかの単位を修得済みであること。

#### 4 教科及び教科の指導法に関する科目 (B)

中学技術科目			高校工業科目					
科目	単位	必修☆ 選択★	科目	単位	必修☆ 選択★	科目	単位	必修☆ 選択★
材料と加工(含む実習。)	1	☆	電気機器工学	2	★	建築3D(VR)デザイン演習	2	★
構造力学Ⅰ	2	☆	工業デザイン基礎Ⅰ	2	☆	基礎製図	2	☆
構造力学Ⅱ	2	☆	工業デザイン基礎Ⅱ	2	★	インテリア建築都市デザイン演習Ⅰ	2	☆
基礎製図	2	☆	建築計画Ⅰ	2	☆	インテリア建築都市デザイン演習Ⅱ	2	☆
インテリア建築都市デザイン演習Ⅰ	2	☆	建築計画Ⅱ	2	☆	インテリア建築都市デザイン演習Ⅲ	2	☆
建築材料	2	☆	インテリア計画Ⅰ	2	★	インテリア建築都市デザイン演習Ⅳ	2	☆
建築CAD	2	☆	インテリア計画Ⅱ	2	★	インテリア建築都市デザイン演習Ⅴ	2	★
建築3D(VR)システム演習	2	★	建築都市デザイン	2	★	情報リテラシー	2	★
機械・電気(含む実習。)	1	☆	建築法規	2	☆	耐震防災特論	2	★
機械工学基礎概論	2	☆	環境工学Ⅰ	2	☆	建築生産特論	2	★
電気機器工学	2	★	環境工学Ⅱ	2	★	機械工学基礎概論	2	☆
電気工学基礎概論	2	★	建築設備	2	☆	電気工学基礎概論	2	☆
生物育成	2	☆	構造力学Ⅰ	2	☆	土木工学基礎概論	2	☆
情報とコンピュータ	3	☆	構造力学Ⅱ	2	☆	建築工学基礎概論	2	☆
情報リテラシー	2	☆	構造力学Ⅲ	2	★	職業指導	2	☆
ネットワークコンピュータ	2	★	構造デザイン	2	★	工業科教育法Ⅰ	2	☆
技術科教育法Ⅰ	2	☆	建築構法	2	★	工業科教育法Ⅱ	2	☆
技術科教育法Ⅱ	2	☆	RC構造	2	☆			
技術科教育法Ⅲ	2	☆	木質構造	2	★			
技術科教育法Ⅳ	2	☆	鉄骨構造	2	★			
			建築材料	2	☆			
			建築施工	2	☆			
			測量学Ⅰ	2	★			
			建築測量	2	★			
			建築材料・構造実験	2	★			
			建築CAD	2	★			
中学技術：必修☆含め28単位以上			高校工業：必修☆含め24単位以上					

#### 5 大学が独自に設定する科目 (F)

免許状の種類	教科又は教職に関する科目			必要単位数
	本学科目	単位	必修☆ 選択★	
中学校教諭一種免許(技術)※5	総合演習Ⅰ	2	★	6※6
	総合演習Ⅱ	2	★	
高等学校教諭一種免許(工業・情報)	総合演習Ⅰ	2	★	12※6
	総合演習Ⅱ	2	★	

※5 中学校一種免許状を取得する者は、介護等体験特例法により計7日間の介護等の体験を実施する必要がある。

※6 ※1同様、4.「教科及び教科の指導法に関する科目」の最低修得単位数を超えて修得した単位数をもって振り替えることができる。ただし、すでに3.「教育の基礎的理解等に関する科目等」の単位で振り替えた科目は含まれない。

## 教員免許状申請関係書類

### 1 教員免許状申請関係書類の種類

- ア 身分（身元）証明書 付紙
- イ 教員職員免許状授与申請書（以下「免許状授与願」という。）及び単位修得・卒業（修了）証明書

### 2 提出日及び手続き日

4年次 1月下旬（細部別示）

### 3 提出先

大学 教職担当職員

### 4 免許状授与願（略称）及び単位修得・卒業（修了）証明書（一括申請用）に関する処置事項

- ア 用紙の保管  
大学 教職担当職員
- イ 鹿児島県収入証紙の購入・提出
  - ① 1免許ごと貼り付けるので、所要枚数を準備する。  
1免許の場合 証紙 3,000円×1枚 300円×1枚  
2免許の場合 証紙 3,000円×2枚 300円×2枚
  - ② 霧島市の購入場所  
市役所、警察署、自動車学校など
- ウ 書類の記入
  - ① 関係書類の記入は、免許状授与願（略称）日付、申請者署名及び押印のみで自ら実施する。
  - ② 他の項目については、教職担当職員が処置する。

